



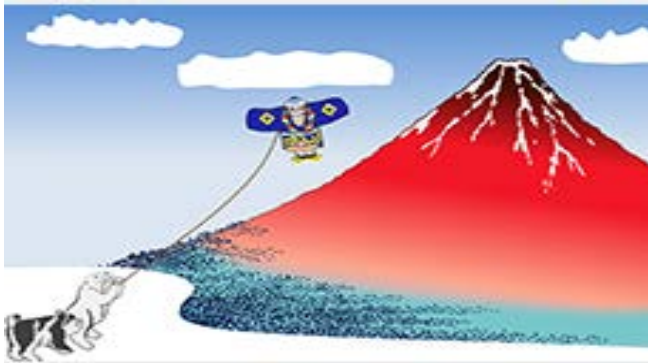
NPO法人
堺観光ボランティア協会ニュース

1月号 (通算 248号)
2018年 (平成30年) 1月1日発行

発行所：NPO 法人 堺観光ボランティア協会
理事長 川上 浩
〒590-0077 堺市堺区中瓦町 2-3-29
(瓦町ウエノビル4F)
Tel & Fax 072-233-0531
e-mail : sakaikvk@axel.ocn.ne.jp
URL : <http://www.nposakai.org>

謹賀新年

本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます



新年明けましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は、協会員の皆様、一丸となって活動に参加していただき、ありがとうございました。協会の目的でもある「楽しい」を実感できましたでしょうか。4月の竹内街道日本遺産決定、7月の百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産国内推薦決定も、かなり前の出来事に感じます。

私は協会活動の合間をぬっての私的な旅で、全国十数地域の観光ガイドの方々とお話をさせて頂き、皆様のふるさと愛に触れるひと時が、私にとっての活力の源になるとしみじみと感じた一年でもありました。全国各地の皆様からのお言葉もたいへん印象に残っています。「堺でガイドをしています」と言いますと、「堺ですか、羨ましいですね。話題がいくらでもあるでしょう。確か古墳も堺でしたよね」と。古墳群に対する皆様の印象が、それほどでもなかったのは、国内推薦が決まった夏以降では意外に感じましたが、自分の住んでいるまち、活動しているまちを羨ましいと言われるのは嬉しいものです。

今後は、観光関連の堺でのイベントが連続します。来年は世界文化遺産登録予定です。登録を目指している最中の今が、市の発展、協会の発展を考える上で、登録後のビジョンを明確に



していく良い機会です。2年後の東京オリンピック・パラリンピックでの多くの来日客の方の堺への誘致とおもてなし、さらに3年後の2021年には、ワールドマスターゲームズ関西でのサッカー競技場が堺に決まりました。これはシニアのオリンピックですが、過去の例では、家族で現地を訪れ、観光が大きな目的になっています。競技会場だけが堺で、宿泊も観光も堺以外になってしまっただけでは残念です。それについても、今から意識しながら、どのようにおもてなしをするのか、考えていきたいと思

います。

さらに、2022年は千利休生誕500年です。一昨年の夏と昨年末に東京・渋谷に出張し、「千利休を大河ドラマに！」の要望書をNHKに提出、NHK会長の前でプレゼンさせて頂きました。これについては、ご承知のとおり、要望が叶えば観光に直結する一大イベントになります。

定点ガイドやツアーガイドという当協会の特徴を全うしながら、将来の大きなイベントに協力し新しいことにも果敢に挑戦する、それには体力が必要です。会員の皆様が、どれだけ協会活動に参加していただけるかが鍵になります。

皆様にとって、今年が昨年よりさらにアクティブな1年になるように、楽しんで活動して頂きたいと思

NPO法人
堺観光ボランティア協会
理事長 川上 浩



*** 知人・友人にお声かけを！**

公開講演会・シンポジウム

NPO法人堺観光ボランティア協会主催の公開講演会を開催します。

百舌鳥・古市古墳群が世界文化遺産登録の国内推薦決定！を受けて、
地元への経済的・文化的影響について、
大阪府立大学、関西大学名誉教授・宮本勝浩氏にご講演戴きます。



第1部 基調講演

百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録による「地元への経済効果・文化的影響について」(宮本名誉教授ならではの楽しく判りやすい講演です。)

第2部 パネルディスカッション

パネリストに狭間副市長、当協会川上理事長を交え、宮本名誉教授とのパネルディスカッションを行います。

定員(400名)がございますので、早めにお申し込みください。

日 時：平成30年2月15日(木) 14時～16時30分
場 所：堺市総合福祉会館 6階大ホール
応募方法：往復ハガキに必要事項記入の上(住所・氏名・電話番号・参加人数)
〒590-0077 堺市堺区中瓦町 2-3-29 ウエノビル 4F
NPO法人堺観光ボランティア協会「公開講演会」係へ
応募締切：平成30年1月31日(水) 必着
参加費：無料

共催：(公財)堺都市政策研究所 後援：堺市／(公社)堺観光コンベンション協会
(※堺観光ボランティア会員は、「広報部ニュース」(28頁)も参照ください。)

* 1月号 インデックス(目次)

新年の御挨拶・当協会川上理事長	P 1	企画部ニュース	P 23
公開講演会・シンポジウムの御案内	2	定点ガイド部ニュース	25
139回目の晶子生誕祭	3	広報部ニュース(月間予定表)	28
事務局ニュース	3	ガイド便利MEMO	29
総務部ニュース	4	トピックス	31
研修部ニュース	5	あ・ら・かると	33
事業部ニュース	6	施設・店舗の休館(休業)日	33
ツアーガイド部ニュース	7	平成29年11月度活動実績と内容	34

1878年(明治11年)12月7日、堺県甲斐町に菓子商駿河屋の鳳宗七、つねの三女として誕生。戸籍名志よう。139回目の生誕祭が、協会創立20周年を記念して開口神社境内に建立された晶子歌碑の前で夕闇迫る中、行われました。ハート形に並べられた竹筒の中で揺れるローソクの灯り、とっても幻想的でした。

*** 139回目の晶子生誕祭「お帰りのさい、おめでとう晶子さん」**

[柿澤 和代]

晶子を顕彰する歌碑や文学館は全国に点在しますが、その中で、生誕の地は堺だけです。堺で生まれ育った晶子さんを堺の人々が見捨ててはならないと、晶子ゆかりの山之口商店街や晶子倶楽部、そして晶子ファンが中心となって「晶子生誕芸術祭」が開催され、今年で10年目を迎えました。



一昨年、協会創立20周年を記念して、開口神社境内に歌碑が建立され、一昨年、昨年と同神社境内で晶子のシルエットを彫りこんだ竹筒をハート型に並べ、「晶子浪漫灯歌会」と称し、彼女のバースデーを祝いました。

昨年は晶子生誕芸術祭の実行委員会から、「今まで点と点で行っていた晶子さんのバースデーを合同で祝いましょう」とお声がかかり、夕刻より開口神社境内歌碑前では厳かに肅々と「その子二十歳、櫛に流るる〜」ほか歌二題を朗詠し、晶子生家跡前のサンユー本社ロビー会場へ古代衣装のまま移動。ここでは1,600年前からタイムトリップしてきた古代人が晶子さんの誕生日を祝いに来たという設定です。来席の竹山市長から、「今夜はまた何をしてくれるん!？」と期待に溢れた眼差しを向けられました。



古墳ダンスが始まると可愛い女の子が飛び入りで参加。リズム感も抜群! イベントの最大の盛り上がりは観客と一体となった時です。臆することなく一緒にダンスを踊ってくれた女の子に、会場から温かい拍手が起こったのは言うまでもありません。



市内の各ケーキ屋さんで晶子をイメージしたケーキを作ってくださっていて、特に天神餅さんの和菓子のケーキは逸品でした。

ロビーコンサートや晶子の歌に因んだビンゴゲームなど、「母」としての晶子をテーマにした生誕祭は、子どもたちも多く参加して賑やかにアットホームの内に終了しました。

今年は晶子生誕140年です。かつては晶子を快く受け入れなかった堺。女を貫き人間を貫き通した晶子の大きさに、堺は広い懐で応えねばなりません。お帰りのさい晶子さん、そしておめでとう晶子さん!

事務局ニュース

*** 運営会議報告**

平成29年12月4日(月)午後2時から、堺市総合福祉会館 第1会議室において、運営会議を開催しました。出席者は理事28名、監事1名、オブザーバー1名でした。

理事長報告

① 大阪モーターショー公式ガイドブック

12月中旬開催の OSAKA MOTOR SHOW の OFFICIAL GUIDEBOOK 2017 に、百舌鳥・古市

古墳群世界文化遺産登録応援記事が掲載されました。この種の本には異例ですが、堺観光ボランティア協会の案内記事が掲載されました。

② 中国・韓国からの団体客案内用パネル

仁徳天皇陵古墳拝所前へ来られる海外からのお客様には、英語、中国語、韓国語のタブレット使用でご案内していますが、最近、中国と韓国からの団体のお客様が目立ち、タブレットの小さい画面では不便を感じていました。会員のアイデアを参考に、市で見やすいパネルを作成して頂きました。使用による評判と使いやすさは抜群です。今後、展望ロビーでも展開したいと思います。

各部からの報告 各部門からのニュースを参照願います。

*** 事務局からの報告**

15期からの年次リーダーと事務局（協会役員）との連絡会議を、平成29年12月4日（月）午前10時から堺市総合福祉会館会議室で開催しました。この連絡会議は、3ヶ月に1回位の頻度で開催して、お互いの情報交換、課題、質問事項などを討議し合っています。

出席者は、年次リーダー会からは、15期 西岡、16期 矢木、17期 山端、18期 志野、19期 松浦、20期 徳井、21期 岡本匡、22期 佐伯勇、23期 重永、24期 柴田友、25期 横村、26期 若槻の各氏。事務局（協会役員）からは、小寺事務局長、玉置事務局次長、水谷、福井、柿澤、西川、長江、木村、戒田の各部長。

総務部ニュース

*** 会員の状況**

12月は、12月22日（金）に27期新入会員12名（男性が7名、女性が5名）の入会がありました。この結果、1月1日現在の正会員数は244名、賛助会員数は16名で、協会創立以来、最大の会員数になります。

*** 平成30年の「新年祝賀会」に多数の参加をお願いします**

平成30年1月17日（水）12時から、「新年祝賀会」をホテル・アゴーラリージェンシー堺で開催します。会員全員が集まる数少ない機会です。多数の参加をお願いします。

なお、参加者は平服に“会員証”の着用でお越しく下さい。

*** 定点の活動について**

1) 年始の協会活動

(1) 協会活動は、1月4日（木）から開始します。

(2) 活動の増減

- ・ 山口家住宅で、「新春 まちなか福助人形展～笑門来福～」が開催されますので、1月7日（日）～29日（月）の開催期間中は、1名増員（1名→2名）の配置となります。
- ・ 大仙公園観光案内所での増員契約が終了し、1月から1名減員（4名→3名）の配置となります。
- ・ 妙國寺が、1月から3月までの土・日・祝日と特定日の2月16日、23日は、終日1名増員（1名→2名）の配置となります。

※2月16日、23日は、妙國寺を拝観されたお客様に宝珠院にある国の史跡「土佐十一烈士のお墓」をご案内するためです。

(3) 活動の休止

- ・ 1月6日（土）展望ロビー（堺市役所の電気設備の点検のため、立ち入りが出来ません）
- ・ 1月15日（月）さかい利晶の杜（防火訓練のため全面休業）
- ・ 1月15日（月）千利休屋敷跡（さかい利晶の杜が全面休館のため）

2) 27期新入会員の定点活動が開始

12月22日(金)に12名の新入会があり、1月から定点活動を開始します。皆さまの温かいご支援とご配慮をお願いいたします。(新入会員は、配置表に*印が付してあります)

3) 体調管理に気を付けて活動に参加してください

体調を崩されて定点配置などに就けないとの連絡を受けるケースが増えてきました。どうかこれからますます寒くなりますので体調管理には十分気を付けて、無理をしない範囲で活動をお願いします。また、屋外配置の場合には、適宜交替して“暖”を取ってください。

*** 11月・12月の交通費の振り込みの連絡**

1月20日(土)までに、11月・12月分の交通費の振り込みを行います。

*** 協会の情報・連絡を良く読んでください**

協会からの情報の連絡、伝達には大変苦慮しています。現状はごく限られた方法でしか伝達手段がありません。どうか次の事項については、即実行をお願いします。

- ・協会からのメール発信があります。メールは一日に1回は開封して着信を確認して、内容をよく読んでください。
- ・毎月発行の協会ニュースには、必ず目を通してください。協会活動に必要な情報が満載です。

研修部ニュース

*** 27期生 入門講座 が修了し入会しました**

27期生入門講座は10月に募集、11月7日(火)に開講式を行い、翌8日(水)より講座をスタートしました。12月8日(火)に個人面談を行い、12名の方が最終的に入会される事になり、12月22日(金)に入会式を行いました。27期の皆さんは、1月から展望ロビーと大仙公園観光案内所で配置当番に入ることになります。一緒になった時は温かく接して頂くようお願いします。

*** 26期生 入会后6ヶ月フォローアップ研修を実施しました**

12月6日(水)堺市総合福祉会館で、26期生を対象に実施しました。カリキュラムは1期先輩の経験談を聞いた後、入会後の活動の振り返りとブラッシュアップを図るための方策をグループ討議で考えて頂き、加えて次のステップとして、ツアーガイドの魅力をスライドによりバス中トークで車窓の風景を見ながら体験してもらいました。また、入会后6ヶ月を経過したので、メンター制で各部に配属されていた所属の継続確認を行った結果、2名が他の部に、1名は当面部活動をしない事になり、残りの方は今まで通りという事になりました。

*** 29年度会員交流会**

例年12月に実施している会員交流会は、今年度は1月23日(火)に兵庫県伊丹市周辺(昆陽寺、白雪長寿蔵で昼食、有岡城址他)、1月31日(水)は奈良県葛城市周辺(当麻寺、「玉や」で釜めし昼食、石光寺、置恩寺他)で実施します。今回は、出来るだけ多くの皆さんに参加して頂けるように、自己負担金を例年の半額の1,000円にしています。

*** 26期生入会后6ヶ月フォローアップ研修に参加して**

【若槻 壽一】

12月6日(水)14時から約3時間にわたり、26期生入会后6ヶ月フォローアップ研修が行われました。残念ながら仕事等で参加出来なかった方もおり、7人の参加でした。

プログラムは、一期先輩（木地会員）から、「取り組んできた歩み」を聞き、研修を終え定点配置に入って以降の「振り返りと今後の課題（成果や反省）」を個々にワークシートに記し、それを基に全員参加の情報交換、ツアーガイド部の先輩（武藤会員）による「ツアーガイドの魅力の紹介」などでした。



木地会員の「お客さまを前にすれば、ベテランも新人も同じ、間違った情報を伝えないこと」、「自分自身が楽しむこと」、「押しつけにならないこと」、また「南宗寺でのガイドでの三木啓次郎と松下幸之助との出会いの話で、何故そこに三木啓次郎がいたのか疑問に思い調べました。それが解ったことで、お客さまには伝ええないものの、背景を知り、案内にあたる気構えがより深まった」との話に共感したのは、私だけでしょうか。

グループ討議では、「資料を見ながらの案内でも、よく聞いてくださったり、よくわかりましたと感謝の言葉をかけていただき嬉しかった」、「お客さまから、ご自身のところの様子を聞かせてもらったりして、打ち解けた時は良かった」、「笑顔で楽しく丁寧にお話するように心掛けるようになった」、また「大仙公園の古墳ミニツアーでコースを間違えてしまった」、「次の場所への移動にあたり、アクセスを聞かれたが、十分な案内ができなかった」等々、みんな同じやねと、勉強不足を互いに反省しました。

堺市役所を出発し、大小路筋、大道筋を走り、堺伝統産業会館までのバス乗車中のトーク講習、武藤会員の上手なガイド等を楽しくお聞きしました。いつか自分たちもチャレンジ、チャレンジです。研修は、これからも4回の「ツアーガイドの為のまち歩き」が準備されており、勉強はまだまだ続きます。でも、これらの研修を通じ、案内をするにあたってのいろいろな「ガッテン」、「気づき」になりました。

事業部ニュース

*「晶子灯歌会」を開催しました

12月7日(木)17時から、開口神社境内の晶子歌碑前にて、晶子生誕139年「晶子浪漫灯歌会」が開催されました。また、18時から、サンユー本社ロビーにて開催された「晶子生誕芸術祭」に参加して、晶子のバースデーを祝いました。

*「北向道陳忌」が開催されます

1月18日(木)12時から、妙法寺にて「北向道陳忌」（法要、妙草法話、お茶の話）が開かれます。協会は、呈茶と華美芝居で応援します。

*「鉄砲鍛冶屋敷調査報告会」が開催されます

1月21日(日)13時30分から関西大学堺キャンパスにて、堺市・関西大学なにわ大阪研究センターの主催で、「蔵のとびらを開いてみればー鉄砲鍛冶屋敷 井上関右衛門家資料調査報告会ー」が開催されます。参加者を堺市文化財課（直通☎072-228-7198/FAX072-228-7228）にて、先着順（定員250名）にて受付中です。

鉄砲鍛冶屋敷調査協力隊の皆さん、数回に渡る埃にまみれての分類・整理作業お疲れさまでした。

*さかい利晶の杜 開館3周年企画 文化講話対談「天王寺屋と堺」が開催されます

3月11日(日)13時から、さかい利晶の杜の三千家茶室で、大徳寺龍光院小堀月浦住職をお招きして記念講演会が行われます。記念講演会に先立ち12時から、龍光院御好茶名「大通庵」の呈茶の楽

しみもあります。本企画は、2022年の利休生誕500年に向けての歴史文化活動を応援するもので、堺観光ボランティア協会が特別協力しています。

***各プロジェクトの活動**

- ・イベント工房 … 菅原道真公の衣装を作成しています。
- ・華美芝居PJT … 12月17日(日)、山之口商店街にて外国人学生さんのツアーに、華美芝居公演とガイドをしました。
- ・JA情報誌【CROP】 … 1月号は「西区・南区太平寺」、2月号は「堺区・北旅籠町」です。「スケッチ集」も観ボラオフィスで好評販売中です。

ツアーガイド部ニュース

***26期生対象「ツアーガイドの為のまち歩き②」勉強会を実施します**

第2回目は堺旧市街北部の寺町を巡ります。北部を代表する寺院の一つである妙國寺も勉強します。ツアーでも人気ですが、あまり勉強する機会が無いので、是非ご参加ください。26期以外の方で、以前参加出来なかった方、もう一度復習したい方、ご遠慮なくご参加ください。

- ・日 時：2月20日(火)9時30分(解散は12時頃 福社会館)
- ・集合場所：阪堺線「綾ノ町電停」東側歩道 紀州街道
- ・制服、名札は必ず着用してください。

参加申し込みは、2月活動予定表に“○”を付けてください。

***第19回 企画ツアー「荒山公園の梅林散策と堺唯一の国宝のある櫻井神社の参拝」**

今回は、泉北方面の散策になります。50品種、1,400本の白梅、紅梅が咲く荒山公園の梅林のご案内と、国宝のある櫻井神社にも参拝します。

- ・日 時：2月24日(土)10時集合 解散予定は12時30分頃
- ・集合場所：泉北高速鉄道泉ヶ丘駅改札前
- ・参加費：300円

詳細は、ニュースの封筒に入っている案内のチラシをご覧ください。

***ガイドの心得① まち歩きの注意**

お客さまをまち歩きでご案内する時には、参加者の体力や年齢に応じて歩くスピードを意識して、ガイドは先頭を歩いて下さい。歩行中は、車や自転車に注意し、他の歩行者や自転車の走行の邪魔にならないように、道の端を歩くようにして下さい。歩道の広いところ(大道筋や大小路筋)では、自転車帯がありますので建物側を歩くようにして、その時にはあまり広がることの無いように注意して下さい。

大仙公園等広い場所であっても、常に他の歩行者や自転車の走行の迷惑にならないように、広がり過ぎないように歩いて下さい。

***ガイドの心得② 指し棒の使用について**

パネル等、指し示して案内するのに重宝な指し棒ですが、使っていけない所を下記に挙げました。その他の所でも、展示物にキズを付けたりすることもありますので、手や指で指し示すようにして下さい。

- ・さかい利品の杜：観光案内展示室・利休茶の湯館・与謝野晶子記念館
- ・展望ロビーのパネル
- ・その他の施設の壁や展示物
- ・大勢の人がいる所

*** 第18回企画ツアー「堺の酒の歴史をたどる酒造体験」ツアーに参加しました [石川 光代]**

12月7日(木) 南海本線堺駅東口改札前では、「今年は試飲がないらしい」「去年は甘酒だったらしい」の会話が聞こえ、穏やかな日差しのもとツアー参加者29名の出発です。

最初の目的地『堺泉酒造有限会社』へ。堺の酒造りの歴史は、江戸時代には「下り酒」ともて囃され、《くだらない》の語源はここにあるそうです。

本日ご案内を頂く副社長の望月氏から、「今日はいいい時にお出でいただきました。先ほど杉玉が届きました」と、緑色が美しい杉玉を箱から出して見せて下さいました。軒先の杉玉は茶色です。杉玉は酒蔵で新酒が出来上がった時に吊るすと思っていたのですが、この杉玉には「志るしの杉玉」「酒の神様 三輪明神」と記された木札がついています。添え状には大神神社のご神体山の三輪山は杉の木で覆われ、この杉の木がご神木となっております。三輪大神の神霊の憑依(ひょうい・乗り移るの意味)する象徴として、この杉葉で造ったのが「志るしの杉玉」ですと書かれています。

望月氏の案内で蔵の中へ。手作りの様子が身近に感じられる蔵内部です。精米比率・作業等の説明を受け、今回は11月23日仕込みと11月29日仕込みの樽を見せて頂き、6日間の発酵の差がひと目でわかりました。仕込み部屋から出るとテーブルの上に絞った『千利休』が。望月氏が封を切り、「どうぞ」と言われた時、参加者全員が一つになりテンションアップの瞬間です。

お土産を頂き、川沿いの「旭橋」「あさひばし」橋柱の前へ。アサヒビールの創始者が鳥井駒吉さんであること、この前から4,000坪もの広大な庭園があった「旭館」の説明を受け、当時の華やかさを想像しながら、その昔、敷地内にあったと伝えられている龍神堂にお参りました。

本日のガイド担当のツアーガイド部西本、浅倉両会員の豊富な話題に引き込まれ、足取りも軽く神明神社から開口神社の「金龍井」へ。「銀龍井」もあると教えて頂き、心の中で“宿題だな”と・・・。



「旭橋」「あさひばし」の橋柱前で

堺の桜の名所「超善寺」境内の堺の名水と言われ、酒造りにも使われた井戸跡「超善寺井戸跡」を見て、堺市役所前の市民広場の蘇鉄前がゴールです。「旭館」から移設された蘇鉄、「旭館」の興亡、明治から堺を見てきたのだなと思うと違う見え方がします。楽しく有意義な午後でした。ありがとうございました。

*** 29-11ガイド実施報告(敬称略)**

12月のツアーガイドの総件数は147件、ご案内したお客様数は4,062名、派遣ガイド数は246名です。

★11/1 水 13:00-15:00 和歌山県立日高高等学校 37名(定点)

府大植物工場

ガイド: 武藤・高田

【一言】午前中に関電堺工場を見学後、教室でランチタイム。その後の案内では、皆さん熱心にメモを取り、その集中力の凄さにガイドにも熱が入る。後日レポート提出とか。見学後、皆さんと楽しく学内散策でホッと一息。

★11/1 水 14:15-16:15 阪急交通社東国内2課 ぐるっと大周遊モーターツアー 40名(観光バス)

住吉大社・仁徳陵・利晶の杜

ガイド: 川上浩

【一言】住吉大社のお発は早かったが、南海電鉄の事故により踏切が閉まっていて大和川まで大渋滞で、仁徳陵古墳到着は30分遅れ。おかげで堺の事、明日の行程の高野山の事など詳しくご案内出来ました。

★11/2 木 10:50-11:50 大阪府立大学 13名(定点)

府大植物工場

が っ : 新井

【一言】フィリピンの大学教授の方々と府大の学生も一緒に見学に来られました。DVDの映像を見て頂きながら説明し、他の施設もご案内しました。

★11/2 木 14:15-16:15 阪急交通社東国内2課 ぐるっと大周遊ツアー 42名 (観光バス)

住吉大社・仁徳陵・利晶の杜

が っ : 松本潤

【一言】住吉大社でバスに乗り込む際に、お客様が私の名前を呼んで挨拶して下さいました。添乗員さんが先に車内で伝えて下さっていたようで、お互い気持ち良く出発。さかい利晶の杜での呈茶と館内見学の交代がネックでしたが、全行程ほぼ時間通りに進行し、ホッとしました。

★11/2 木 9:30-15:00 堺観光コンベンション協会 3名 (公用車)

仁徳陵・博物館・展望台・ゲコ亭・伝産会館・茶寮つぼ市

が っ : 川上浩

【一言】大阪モーターショーがっブック作成の為の取材で、古墳群を中心にご案内。採用されるかどうか？うまくいけば堺観光ボランティアのことも掲載されるそうです。

★11/3 金 9:20-14:30 ワールドツアーシステム 駒ヶ林婦人会 42名 (観光バス)

利晶の杜・展望台・仁徳陵・シティ青雲荘・大寺餅・妙國寺

が っ : 寺口・森口

【一言】神戸市長田区の約450名組織の婦人会の有志の方々を案内しました。自由行動も多かったのですが、見所が多いと感心しきり、どこでも笑顔で喜んで頂きました。

★11/3 金 10:00-14:00 小明町自治会 99名 (徒歩)

仁徳陵・仁徳陵一周・大仙公園

が っ : 辻・牧・金谷・平木・藤井安・丸山

【一言】午前中のワークで疲れた方々やお子様連れの方などは、午後からのワークを止められた方もおられました。古墳好きなお客様からは質問も多くあり、歩数も12,000歩になったと言われる方も。帰る頃には古墳のエキスパートになられ、日本庭園では職員の案内付で、皆さん大感激でした。

★11/3 金 9:00-11:45 日経カルチャー 日経旅倶楽部 3名 (ジャンボタクシー)

利晶の杜・利休屋敷跡・妙國寺・山口家

が っ : 佐伯美

【一言】短時間でしたがタクシーでの案内で楽しいがっでした。お客様も「知らないことばかりで勉強になった」と言っておられました。

★11/4 土 9:30-12:30 三国丘高校PTA 36名 (徒歩)

水野鍛錬所・鉄砲鍛冶屋敷・清学院・山口家・茶寮つぼ市・覚応寺・本願寺堺別院・妙國寺

が っ : 弘瀬・谷崎

【一言】文化財特別公開の共通拝観券を使って見学。皆さん若い方ばかりで、足取りも軽く予定通りに廻りました。水野鍛錬所では5代目さんの語りに関心され、重厚な山口家住宅には感動されていました。

★11/4 土 9:00-14:20 徳大医七期同窓会 7名 (観光バス)

展望台・仁徳陵・博物館・南宗寺・梅の花・利晶の杜・伝産会館

が っ : 桧垣

【一言】全員が80歳以上で元お医者様の同窓会。歩く姿はシャんとされていて和気あいあい、ゆっくり見学され、楽しまれていました。

★11/4 土 9:00-12:00 ホケル大阪 仁徳天皇陵古墳空中遊覧体験と堺まち歩き 3名 (ループバス)

博物館・仁徳陵・利晶の杜

が っ : 寺口

【一言】とても熱心に話を聞いて下さり、最後に「面白かったです」との言葉を頂き良かったです。

★11/4 土 12:40-15:30 ポカール大阪 仁徳天皇陵古墳空中遊覧体験と堺まち歩き 3名 (ループバス)

利休屋敷跡・博物館・仁徳陵

ガイド：森口

【一言】泉佐野市からのご婦人方で、堺は初めて来られたそうですが、VR体験も楽しまれました。

★11/4 土 9:30-13:30 竹内街道歴史資料館友の会 26名 (徒歩)

利晶の杜・利休屋敷跡・晶子生家跡・開口神社・泉州庵・テリシヤダ イングカイ・展望台

ガイド：西辻

【一言】予定より一台早い電車で到着されたので、30分早くスタートしました。竹内街道のことをメインに案内しました。また、さかい利晶の杜の企画展「万葉集の人間主義」も見学されました。

★11/4 土 10:00-15:00 加納八丁目八幸会 23名 (徒歩)

仁徳陵・御廟山古墳・いたすけ古墳・履中陵・履中陵ビュースポット・平成の森・日本庭園・博物館

ガイド：松浦・中辻

【一言】平均年齢75歳とおっしゃる東大阪市の老人クラブの皆様。日頃はグラントゴルフなどを楽しまれているとの事で、今日の行程(約1万歩)も明るく元気に歩かれました。百舌鳥古墳群の雄大さや日本庭園の菊花展など楽しんで頂けたと思います。

★11/4 土 10:00-13:00 大阪府高齢者大学校 7期世界遺産OB会 19名 (徒歩)

仁徳陵・伸庵/黄梅庵・博物館・日本庭園

ガイド：藤井安

【一言】博物館のVRツアーは好評でした。日本庭園の素晴らしさに時間をたっぷり取られ、堪能しておられました。

★11/4 土 15:00-16:30 歴史散歩の集い 15名 (徒歩)

利晶の杜・伝産会館・妙國寺・展望台

ガイド：稲田

【一言】阪堺電車に沿って北へ。紀州街道、晴明辻、ザビエル公園等の話をしていくうちに、すっかり堺ファンになって下さり、展望台では、雲間から沈む夕日の美しさに感激なさっていました。

★11/5 日 10:30-12:30 (公社)堺観光コンベンション協会 JR百舌鳥古墳群めぐり 5名 (徒歩)

御廟山古墳・いたすけ古墳・履中陵・平成の森・七観音古墳・旗塚古墳・葛王子坊古墳・孫太夫山古墳・仁徳陵

ガイド：國領

【一言】大阪市と堺市からの参加者。大阪のご夫婦は二人共大阪検定1級に挑戦されておられ、今年は百舌鳥・古市古墳群の出題が多いと予想されて参加されたとのこと。私も現在、大阪検定2級を持っていることを話すと意気投合。皆さん和気あいあいで、2時間をご案内することが出来ました。

★11/5 日 10:00-16:00 いずみの観光 中村婦人会 18名 (観光バス)

南宗寺・梅の花・利晶の杜・利休屋敷跡・小島屋・展望台

ガイド：松本潤

【一言】文化財特別公開の共通拝観券を利用しました。南宗寺では普段見学出来ない実相庵や方丈の襖絵も見学出来ました。展望台でのコーヒーブレイクの時間も取れて満足して頂けたと思います。

★11/5 日 13:30-17:00 田野美佳様 1名 (自転車)

利晶の杜・利休屋敷跡・小島屋・南宗寺・仁徳陵・高林家住宅・百舌鳥八幡宮・御廟山古墳・履中陵ビュースポット・磐媛歌碑

ガイド：谷崎

【一言】行く先々で堺観光ボランティアが活動していることに驚き、勿論初めての公開場所には感激。履中天皇陵古墳のビュースポットでは濠の水面に赤々とした太陽が映え、そこを水鳥の軌跡が薄く波打っていました。写真撮影に余念がなく、その様子に満足感が伺えました。自転車で多くの箇所を案内出来ました。

★11/6月14:15-16:25 阪急交通社東国内2課 ぐるっと大周遊モニターツアー 45名(観光バス)

住吉大社・仁徳陵・利晶の杜

ガイド：川上由

【一言】東京近郊の旅好きのお客様。さかい利晶の杜の日本地図の前で「東京・埼玉は Musaxi、静岡は Hizu、神奈川は Aggemy、千葉は Ava、Canfufa、千葉・茨城は Simotusa と書かれていますよ！」と説明しますと、皆さん感心しきりでした。「もっと堺の事を聞きたかった」と。2時間半でしたが楽しく過ごされたと思います。

★11/6月13:05-16:00 伊藤美子様 2名(徒歩)

仁徳陵・仁徳陵一周・御廟山古墳・いたすけ古墳・履中陵一周・平成の森

ガイド：浅川

【一言】多摩市からの母娘。古墳に特化した案内で、とにかく歩きました。お別れ後にはあべのハルカスで夜景を見て、明日は羽曳野、藤井寺の古市古墳群へ。その次の日は箸墓古墳へ行かれるそうです。

★11/7火14:05-16:15 阪急交通社東国内2課 ぐるっと大周遊モニターツアー 40名(観光バス)

住吉大社・仁徳陵・利晶の杜

ガイド：山田豊

【一言】3泊4日で京都、兵庫、大阪、和歌山、奈良を廻られるツアーで、長旅にもかかわらず熱心に案内を聞いて頂きました。やはり仁徳天皇陵古墳については皆様に関心をお持ちでした。

★11/7火10:30-12:00 吹田市人権協議会 34名(定点)

府大植物工場

ガイド：高田・西辻

【一言】人権協議会の方々と、野菜の生産や企業としての植物工場についてはあまり詳しい方はおられませんが、説明はしっかり聞いて頂きました。女性が多く、大勢の方がバスを購入されていました。

★11/7火12:30-16:00 千葉こまくさハイキングクラブ 18名(おもてなしチケット)

開口神社・晶子生家跡・利休屋敷跡・武野紹鴎屋敷跡・南宗寺・妙國寺

ガイド：浅川

【一言】堺で2泊され、昨日は姫路城、明日は大阪城。今日は堺観光です。午前中に仁徳天皇陵古墳や方違神社、展望ビューステージを自由見学され、午後の案内を担当しました。武野紹鴎屋敷跡での利休弟子入りの逸話に、その場面の絵を最近見たと言う方がおられ、「ここだ」という事がわかったと言っておられたのが印象的でした。

★11/8水9:30-14:30 アイリスト 国際レブソ 22名(観光バス)

利晶の杜・利休屋敷跡・清学院・鉄砲鍛冶屋敷・山口家・伝産会館・仁徳陵

ガイド：野澤

【一言】シルバーカレッジの同期生の方々と学習意欲旺盛。和気あいあいで、雨にも負けず楽しみながら案内出来ました。

★11/8水11:30-16:30 ミツトラル 川西中央地区交通対策協議会 12名(観光バス)

薫主堂・水野鍛錬所・シティH青雲荘・展望ビューステージ・利晶の杜・江久庵

ガイド：岡本匡

【一言】自転車等の交通対策に取り組んでおられる皆さん。堺の自転車対策に感心されていました。堺のまちをめぐられ、朗らかに楽しい一時を過ごされました。

★11/8水15:30-17:30 名鉄観光サービス梅田 大阪国際交流センター 29名(観光バス)

利晶の杜・薫主堂・水野鍛錬所

ガイド：矢木

【一言】学生交流プロジェクトで来日の韓国からの学生グループでした。さかい利晶の杜では茶室でのお点前体験に時間がかかり、茶の湯館のみのご案内になりました。堺や千利休については、何もご存知ないようでしたが、通訳が有能な人で説明が上手く、皆さん熱心に聞き入っていました。

★11/9 木 13:00-16:00 日本旅行ワールド 鯖江東部土地改良区 22名 (観光バス)

展望台・大仙公園観光案内所・仁徳陵・伸庵・日本庭園

ガイド：井藤

【一言】農業関係の方々でした。田園風景を見慣れておられるのでしょうか、堺は緑が多いですねと感心しておられました。仁徳天皇陵古墳の大きさ、歴史の深さを実感されたようでした。

★11/9 木 13:50-15:30 全観トータルネットワーク 寂巖顕彰会 22名 (観光バス)

妙國寺・山口家・伝産会館

ガイド：桧垣

【一言】到着が遅れた為、お客様と相談して訪問先の順番を入れ替え、30分遅れで終了しました。皆さん淡々と見学されていた感じです。

★11/9 木 9:20-15:00 堺観光コンベンション協会 世界遺産国内推薦獲得記念 池永様 1名 (徒歩)

ミナト古墳・御廟山古墳・いたすけ古墳・履中陵・履中陵ミュージアム・仁徳陵・CafeIROHA・博物館・伸庵・もず庵

ガイド：長江

【一言】遠く福岡から、「堺の古墳群を見たい」との思いでこの記念ツアーを希望されました。中百舌鳥駅での待ち合わせが楽しみでしたが、お会いしてからはもっと楽しく、すっかり意気投合。疲れも見せずにお元気で帰って行かれました。私自身も、一層ツアーガイドが好きになった日でした。

★11/10 金 10:30-14:00 日本セカンドライフ協会 11名 (徒歩)

御廟山古墳・いたすけ古墳・博物館・日本庭園

ガイド：武藤

【一言】昨年に続き2回目のお客様。雲一つない秋晴れに助けられ、お馴染みの古墳をめぐる。80歳代の方が4名おられるのでゆっくりを心掛けたら、「もっと早くていいよ」との声。人生の先輩たちと深まりゆく秋を満喫しました。

★11/10 金 12:40-15:20 ヘルパヘル 大和青門俳句会 28名 (観光バス)

妙國寺・伝産会館・展望台

ガイド：箕野・上野

【一言】天候に恵まれ、皆さん「堺」を満喫して頂いたようです。メモを取りながら説明を聞いてくださるとてもまとまりのあるグループで、素晴らしい「句」が出来上がることをお祈りしてお別れしました。

★11/10 金 9:30-11:55 パンフレット沖縄 沖電企業 10名 (観光バス)

展望台・仁徳陵・伸庵・博物館

ガイド：田辺

【一言】関西旅行3日目が堺。夕方早く沖縄に戻られる予定の為、午前中の案内。仁徳天皇陵古墳拝所前での記念写真や伸庵での呈茶、博物館では甲冑を試着したり、古墳ツアーを観たり、楽しく半日を過ごされたようです。皆さん笑顔で帰路に就かれました。

★11/10 金 13:30-15:30 東京女子大学同窓会大阪支部 16名 (定点)

利晶の杜

ガイド：谷崎

【一言】皆様とても熱心で細かなことについての質問もありました。文化財特別公開のパンフレットを喜んでおられました。「堺がこんなことをしているんですね」と感心されていました。

★11/10 金 12:00-15:40 新田嘉子様 3名 (徒歩+阪堺電車)

利晶の杜・宿院頓宮・顕本寺・妙法寺・南宗寺・妙國寺・伝産会館・菅原神社

ガイド：荻野

【一言】和歌山の元教師の方々で職場の同僚とのことでした。教師らしく色々と堺のことをよく勉強されていました。

★11/10 金 10:00-11:20 社会を明るくする運動 四中地区推進委員会 16名(定点)

利晶の杜

が っ 卜 : 本間

【一言】寝屋川市からの団体でした。堺が中世の頃から環濠都市で、豪商による自治都市で貿易も盛んであったことなどを案内すると、非常に興味を持たれ、「濠は誰が何のために」「いつ作られたのか」などと質問も多くされました。

★11/10 金 12:15-15:10 全福センター西ブロック会議 28名(観光バス)

利晶の杜・利休屋敷跡・展望台・伝産会館

が っ 卜 : 西川・澤井

【一言】北は神奈川、南は九州から研修で来られたお客様でした。フェニックス通りの並木に皆さん一様に驚いておられました。短時間でしたが、堺の主要なスポットの案内に皆さんよく聞いて下さいました。

★11/11 土 9:30-16:30 ヤマ貝塚会 22名(徒歩)

展望台・博物館・大仙公園・仁徳陵・南宗寺・利休屋敷跡・利晶の杜

が っ 卜 : 藤井安

【一言】高齢の方々に少々お疲れの様子でした。博物館の古墳ツアーとVR体験は好評でした。

★11/11 土 13:20-16:10 関西慶應寮和会 20名(ループバス)

仁徳陵・博物館・利晶の杜・利休屋敷跡・晶子生家跡・開口神社

が っ 卜 : 森口

【一言】慶應義塾大学日吉寮関西OB会の方々でした。VRツアーや呈茶を希望され、初めての経験を堪能されたようです。開口神社の刺灯籠には大変関心を寄せていらっしゃいました。

★11/11 土 10:00-14:20 名鉄サービスなんば 日本保障コンサルタント協会 27名(観光バス)

展望台・仁徳陵・利晶の杜・利休屋敷跡・大寺餅

が っ 卜 : 土山

【一言】さかい利晶の杜でお点前体験後、大急ぎで館内と利休屋敷跡をご案内。「堺を見直した」とのお言葉を頂ました。

★11/11 土 15:00-16:30 京都自治労連女性部 27名(観光バス)

展望台・利晶の杜

が っ 卜 : 中西美・杉本

【一言】少し遅れての到着。お帰りは予定通りなので、展望台、さかい利晶の杜も駆け足での案内になりました。

★11/12 日 10:30-12:30 (公社)堺観光コンベンション協会 JR百舌鳥古墳群めぐり 6名(徒歩)

御廟山古墳・いたすけ古墳・履中陵・平成の森・七観音古墳・旗塚古墳・ケラツヨリ坊古墳・孫太夫山古墳・仁徳陵

が っ 卜 : 寺口

【一言】百舌鳥八幡宮の奥の院と言われている御廟山古墳では、百舌鳥八幡宮のふとん太鼓が話題となりました。遠くからの方は見られたことが無かったので、マホに撮ってあったふとん太鼓を担いでいるビデオを見せると、大変喜んでくださいました。

★11/12 日 15:20-16:30 住吉いとこ会 10名(徒歩)

鉄砲鍛冶屋敷・薫主堂・宗見寺・水野鍛錬所・藤谷商店・内田家住宅

が っ 卜 : 森口

【一言】ご先祖が「住吉屋」を名乗り、元禄2年の堺大絵図にも載っている鉄砲鍛冶屋さんで、今は日本各地に住んでいるご子孫のいとこ会の方々を案内しました。幼少の頃住んでおられた七まち界隈を懐かしく散策されていました。

★11/12 日 9:00-17:00 堺百舌鳥歴史探検隊 15名(観光バス)

晶子立像(堺駅)・河口慧海像・大起水産・天野山金剛寺・千早城・金山古墳

が っ ぶ : 玉置

【一言】堺の偉人をめぐるコースをご案内。小学生も3人おり、利休・晶子・慧海を分りやすく案内しました。午後からは金剛寺・千早城までお付き合い。

★11/12日 9:50-16:50 日本共産党金剛東後援会 12名 (フリーチケット)

展望台・南宗寺・利休屋敷跡・利品の杜・木曾路・妙國寺・伝産会館

が っ ぶ : 辻

【一言】さかい最高きっぷで目いっぱい堺を堪能したコースでした。南宗寺では3つのツア-と重なり、妙國寺でも混んでいました。フリーチケットの元を取ろうとして立ち寄る所が多すぎたコースになったようでした。

★11/13月 13:50-16:15 滋賀県土地改良事業団体連合会 25名 (観光バス)

伝産会館・南宗寺・展望台

が っ ぶ : 澤井

【一言】お客様は熱心に説明を聞いて下さり楽しくが っ ぶ が出来ました。堺伝統産業会館ではお土産を沢山買って頂きました。職場のおみやげに15~20個くらい入ったおせんべいかウッキーはないかと聞かれました。残念ながらありませんとお答えしましたが、一考の余地があるのではないかと思います。

★11/13月 10:00-12:30 貝田博美様 2名 (徒歩)

方違神社・反正陵・旧天王貯水池・関伽井・竹内/西高野街道分岐点・榎宝篋印塔・展望台

が っ ぶ : 弘瀬

【一言】まち歩きがお好きな歴女2名。三国ヶ丘の住宅街をゆっくりご案内出来、古代の話から現代の住宅事情まで楽しく案内出来ました。また、袈裟通りの紅葉や竹内街道と西高野街道の分岐点にとっても感動されていました。

★11/14火 16:30-17:30 堺市消防局 16名 (定点)

利品の杜

が っ ぶ : 川上浩

【一言】5都市消防長会議後の一時間、さかい利品の杜のみをが っ ぶ 。堺市・大阪市・京都市・神戸市・名古屋市の皆様が参加。災害後の復興の話題を増やしながら、堺市の奥深さをご案内。

★11/14火 14:15-16:15 阪急交通社東国内2課 ぐるっと大周遊モニターツアー 81名 (観光バス)

住吉大社・仁徳陵・利品の杜

が っ ぶ : 田辺・柴田友

【一言】1号車を担当しました。仁徳天皇陵古墳では強い雨でしたが、皆様話をよく聞いてくださいました。バスの乗降時間などもあり、実際の説明に時間が取れなかったのが残念でした。

★11/14火 10:10-12:25 いこま寿大学 ハイクン 初心者10km 第2学部 37名 (徒歩)

大仙観光案内所・仁徳陵・磐媛歌碑・榎歩道橋・源右衛門山古墳・塚廻古墳・収塚古墳・博物館

が っ ぶ : 國領・長尾

【一言】「雨の風情を楽しみましょう!」と出発。生駒市と堺市のつながり(お茶の文化・平群町の古墳・竹林寺の行基)について会話をしながら親しみを持って頂きました。皆さんよく勉強されていて説明もしっかり聞いて頂きました。

★11/14火 13:00-16:00 ヒグチデザイン 6名 (徒歩)

みくにん広場・収塚古墳・博物館・仁徳陵・銅亀山古墳・磐媛歌碑・樋谷古墳・三陵ミュージアム

が っ ぶ : 柿澤

【一言】南海電鉄の若手営業部の方々とヒグチデザイン社長ご一行を「錦秋の古墳めぐり」と題した案内。南海電鉄が古墳のことを漫画やイラストで視覚的にわかりやすく楽しいパンフレットを作る為の取材目的でした。生憎の雨と子供さん連れでもあり、大仙公園~履中陵は割愛し、博物館のVR体験や古墳ツアーを重点的にご案内しました。古墳の学術的な話より百舌鳥耳原の地名の由来となった話や狐山古墳の昔話、磐媛の話などが喜ばれました。

★11/15 水 12:00-15:00 トラベルワールト 三重県市町村職員年金連盟 21名 (観光バス)

利晶の杜・利休屋敷跡・伝産会館

ガイド：林茂

【一言】熊野市から遠路片道5時間かけて堺観光にお越し下さった方々。短い滞在時間で堺のほんの一部しかご案内出来ませんでした。が、「楽しかった！堺は綺麗で素晴らしいまちだ！」と嬉しいお言葉を頂戴しました。

★11/15 水 14:15-16:40 阪急交通社東国内2課 ぐるっと大周遊モニターツアー 43名 (観光バス)

住吉大社・仁徳陵・利晶の杜

ガイド：藤井安

【一言】夕刻な時間の行程で、仁徳天皇陵古墳の案内はバスの中を利用しました。

★11/15 水 8:55-12:20 和泉市鶴山台1丁目老人会 30名 (観光バス)

南宗寺・利晶の杜・伝産会館・山口家

ガイド：松井・藤井英

【一言】2班編成の名称を幹事さんがガイド担当の頭文字をとり「松組」「藤組」とされたので「まるで宝塚みたい。今日は幼稚園の遠足気分です！」でスタート。ユーモアに対してウットで応えて頂ける楽しいお客様でした。

★11/15 水 12:00-15:10 錦会 21名 (マイカーバス)

展望台・博物館・仁徳陵・伝産会館

ガイド：金銅

【一言】午前中に桜井市でみかん狩りをされた後、堺観光に来られました。70歳代の方が多くいらっしゃいました。多くの方が「もう一度来たい」と言われていました。

★11/15 水 13:30-17:00 長柄桜山古墳を守る会 10名 (徒歩)

博物館・グワソウ坊古墳・旗塚古墳・七観音古墳・平成の森・履中陵ビュースポット・いたすけ古墳・御廟山古墳・収塚古墳・仁徳陵・磐媛歌碑・榎歩道橋・給水口・善右衛門山古墳・みくにん広場

ガイド：木村義

【一言】長柄桜山古墳群(逗子市・葉山町)は平成11年に発見されたが、その時から熱心な方が呼び掛け、自然と守る会が出来たそうです。今は全国の古墳を巡り研究されている素晴らしい会の皆様です。説明もよく聞いて頂き質問も随所があり、案内しがいのあるお客様でした。最後にみくにん広場へ案内しました。明日は古市古墳群を歩かれるそうです。

★11/16 木 10:20-11:40 高砂バスリスト 高砂プロバスクラブ 23名 (定点)

南宗寺

ガイド：丸岡

【一言】予定より20分早く来られたので、他の団体もおられました。が、ゆっくりご案内出来ました。

★11/16 木 9:10-16:00 トリム観光サービス 放送大学尼崎友の会 30名 (観光バス)

市役所ビル・南宗寺・たこ昌・仁徳陵・博物館・伸庵・伝産会館

ガイド：宮尾・山端

【一言】予定より30分早く到着されたので、少し余裕をもってご案内出来ました。来年には尼崎に城が出来るので是非にと、尼崎ボランティアガイドの会の方から誘われました。

★11/16 木 10:30-16:00 尼崎調停協会家事部会 37名 (観光バス)

展望台・仁徳陵(車窓)・利晶の杜・妙國寺・薫主堂・鉄砲鍛冶屋敷・水野鍛錬所・伝産会館

ガイド：川上浩・柴田友

【一言】展望台での市観光部長のご挨拶でスタート。妙國寺が催しのため本堂が使えず、庭からの御案内、大蘇鉄の迫力を久々に感じました。七まちは、ニコニコと歩きました。

★11/16 木 15:00-16:30 KNT 東北酒田 山形県立鶴岡中央高等学校 43名 (定点)

府大植物工場

ガイド：西本・永田

【一言】修学旅行中で今日は古都奈良と植物工場、明日はUSJ。明日が楽しみという言葉に実感がこもっていました。

★11/16 木 9:30-16:40 神戸新聞旅行社 神戸ハーバランド 18名 (観光バス)

薫主堂・鉄砲鍛冶屋敷・水野鍛錬所・山口家・妙國寺・たけむら・博物館・仁徳陵・ユザイ古墳・伝産会館

ガイド：中西美

【一言】皆様は神戸のハーバランドにお住まいの方々でした。イホマクを用意され快適に案内しました。博物館では時間に余裕があったので、VR体験だけでなく古墳ツアーも鑑賞され、たっぷり一日案内しました。

★11/16 木 9:40-16:00 南大阪医療生協 御崎・北島地区 11名 (徒歩)

南宗寺・今井/紹鷗屋敷跡・利品の杜・利休屋敷跡・晶子生家跡・開口神社・菅原神社・ザビエル公園・伝産会館・妙國寺・山口家・薫主堂・鉄砲鍛冶屋敷・高須神社

ガイド：藤井安

【一言】グループの中に杖を持つ高齢者もおられ、大変ゆっくりした歩行移動で時間を大幅に費やしました。その上、真冬並みの気候で寒かった。しかし七まちのまち並みには大満足の様子でした。

★11/17 金 12:30-15:00 三越伊勢丹旅行 5名 (観光バス)

展望台・仁徳陵・博物館

ガイド：川上浩

【一言】12メートルの10人乗り大型バスに5名のお客さま。見たことのない超高級内装のプレミアムバス。東京から全てバスでの行程。服装もお客さまだけでなくドライバーもシャキ。楽しくノビリとりの良い皆様でした。古墳に思い切り興味を示されました。

★11/17 金 9:30-15:30 花の文化園ボランティアグループ 18名 (徒歩+路線バス)

南宗寺・葛亭・かん袋・深清鮎・大寺餅・阿免寺・利品の杜・本家小嶋・開口神社

ガイド：森口

【一言】キリシタ遺跡とグルメをめぐるまち歩きでした。南宗寺ではへの紅葉が皆さんをお迎えし、阿免寺では御住職の奥様の話に聞き入り、深清鮎では全員がお持ち帰りの穴子寿司をお買いになるなど秋を満喫された様です。

★11/17 金 10:30-12:00 姫路ユネスコ協会 29名 (定点)

利品の杜

ガイド：徳井

【一言】他の団体とバッキングして立礼呈茶が後回しになりました。一人で多数のお客さまを案内するのは大変でしたが、時間通りに終われておとしました。お別れの挨拶でお客様から拍手を受け、また頑張ろうと思いました。

★11/17 金 14:15-16:00 阪急交通社東国内2課 ぐるっと大周遊ツアー 42名 (観光バス)

住吉大社・仁徳陵・利品の杜

ガイド：江川

【一言】添乗員から宿泊地が和歌山の為、早めに出発したいと要望がありました。ドライバーや添乗員と相談の上、さかい利品の杜の見学は茶の湯館だけにし、お客様にも了承を得ましたが、大変残念でした。

★11/17 金 9:30-15:10 飛鳥里山クラブ歴史サークル 32名 (徒歩)

展望台・竹内/西高野街道分岐点・磐媛歌碑・仁徳陵・博物館・グリョウ坊古墳・旗塚古墳・平成の森・履中陵ビュースポット・いたすけ古墳・御廟山古墳

ガイド：金谷・志野

【一言】飛鳥のボランティアサークルの方々。ガイドの時間配分や説明板の表示方法にも興味を示されていました。飛鳥里山地区に堺ほどの造形物が少なく、堺を羨ましく思うと何度も繰り返しておられました。

★11/18 土 9:00-12:00 遠鉄トラベル 睦月会 20名 (観光バス)

展望台・伝産会館・山口家・水野鍛錬所・清学院

が っ ぐ : 橋本要

【一言】浜松市からの中部電力関連団体の旅行会。40~60歳代の男性で、堺は初めてとのこと。お土産を買いたいとの要望で、堺伝統産業会館へ行きました。会館側の好意もあり、沢山買い物を持たされたようでした。時間も短く、しかも雨という条件で、どこまで堺に魅力を感じて頂けたか少し心配です。

★11/18 土 14:15-17:10 阪急交通社東国内2課 ぐるっと大周遊モニターツアー 42名 (観光バス)

住吉大社・利晶の杜・仁徳陵

が っ ぐ : 安田・矢木

【一言】さかい利晶の杜では講演会があったりしてかなり混雑していました。呈茶も並んでもらった方もおられ、館内の案内も中途半端になり、心残りがありました。

★11/18 土 10:00-12:00 鳴松会堺支部 7名 (徒歩)

家原寺・和泉式部宮・雨風醤油

が っ ぐ : 小川正

【一言】雨の中のウォークとなりましたが、元気な女性軍は家原寺の広大な境内の素晴らしさに驚き、悲運の歌人和泉式部の運命に涙した後、日本独自の健康食品「麴」でより若返って帰って頂きました。

★11/18 土 13:00-15:00 国際観光 ごじょ丸ツアー 21名 (徒歩)

伸庵・博物館・仁徳陵

が っ ぐ : 桧垣・箕野

【一言】静岡からのお客様でした。若い世代の方が多く、明るい皆様。博物館では、金ツキの甲冑を身に着けはしゃがれ、VR体験も楽しんで頂きました。

★11/18 土 11:30-15:15 大阪観光大学 中村ゼミ3年生 18名 (フリーチケット)

博物館・仁徳陵・利晶の杜・利休屋敷跡・伝産会館・水野鍛錬所・鉄砲鍛冶屋敷

が っ ぐ : 竹原

【一言】若い息吹きを感じさせていただいたひと時でしたが、若い人達向けの案内にひと工夫が必要だなあ、と感じました。

★11/18 土 14:30-15:45 寝屋川市社会福祉協議会 10名 (定点)

利晶の杜・利休屋敷跡

が っ ぐ : 弘瀬

【一言】堺は大阪より古い(歴史がある)ことに驚いておられました。今回はさかい利晶の杜だけだったので、「もっとゆっくり来て下さい」と宣伝しておきました。

★11/19 日 10:30-12:30 (公社)堺観光コンベンション協会 JR百舌鳥古墳群めぐり 5名 (徒歩)

御廟山古墳・いたすけ古墳・履中陵・平成の森・七観音古墳・旗塚古墳・グワシヨ坊古墳・孫太夫山古墳・仁徳陵

が っ ぐ : 林茂

【一言】吹田市の女性、堺市の男女各1名、27期の研修生2名の計5名が参加されました。皆さんお持ちの情報を披露しながら、楽しく晩秋の紅葉真っ盛りの古墳群を歩きました。

★11/19 日 13:00-15:30 郵船クルーズ 飛鳥II 28名 (観光バス)

水野鍛錬所・仁徳陵・博物館

が っ ぐ : 川上浩・小川喜

【一言】時間に追われる行程で、トイレ休憩も思っていた以上の時間がかかりました。2人がっぐとは言いながら、一緒にいる時間のない別行程がっぐのようでした。でも、お客様はツクリされている感じでした。

★11/19 日 13:00-16:00 サンキュー観光 御所校区自治連合会 15名 (観光バス)

利晶の杜・仁徳陵・博物館

が っ ぐ : 西井

【一言】千客万来とはまさにこのこと。2年前の開館時を彷彿させる賑わいの中のさかい利晶の杜を案内する快感は久しぶり。また、博物館でのVR体験は大好評でした。

★11/19日 12:45-15:00 八幡市人権教育推進協議会 13名 (徒歩)

利晶の杜・利休屋敷跡・晶子生家跡・本家小嶋

ガイド：谷崎

【一言】団体さんをガイドするので、晶子、利休の思想、生涯を改めて勉強し直して臨みました。参加者の皆さんには「こちらこそ有難うございました」と申し上げた次第です。

★11/19日 9:40-16:15 トラベル神戸 須磨東部自治会連合会 19名 (観光バス)

博物館・日本庭園・仁徳陵・利晶の杜・利休屋敷跡・妙國寺・伝産会館

ガイド：松浦

【一言】博物館でのVR体験は初めてとあって、非常に喜んでおられました。日本庭園の紅葉、古墳の雄大さ、利休や晶子の案内、妙國寺の大蘇鉄と続き、驚きと笑顔が絶えませんでした。

★11/19日 12:00-16:00 神戸商科大学OB会 11名 (ループバス)

展望ピラー・仁徳陵・博物館・伸庵・グワシヨウ坊/旗塚古墳・履中陵ビュースポット・平成の森・日本庭園

ガイド：中辻

【一言】現役で活躍されている方達で、1年に1回教授を囲む会をされているお客様でした。夕方までの時間を百舌鳥古墳群散策と博物館の見学、伸庵での呈茶で楽しまれました。日本庭園も希望されたので立ち寄りしました。知識豊富でマナーの良いお客様に楽しく案内をさせて頂き、思い出に残る一日でした。

★11/20月 10:00-11:30 農協観光大阪 JA 北大阪農営不動産部会豊津支部 22名 (定点)

府大植物工場

ガイド：新井・小川喜

【一言】吹田市から農業をされている方々が来られました。種に関する事など多く質問がありました。

★11/20月 9:00-12:00 神戸商科大学OB会 8名 (徒歩)

清学院・鉄砲鍛冶屋敷・水野鍛錬所・山口家・妙國寺・晶子生家跡・利晶の杜・利休屋敷跡

ガイド：荻野

【一言】朝から小雨が降り続く寒い一日でした。幹事さんは「今回の目的の第一は、水野鍛錬所で刀鍛冶の様子を見学することです」とおっしゃっていました。案内の後、刃物などを購入されていました。

★11/21火 9:30-10:40 高槻コミュニティ市民会議 24名 (観光バス)

仁徳陵・博物館・展望ピラー

ガイド：武藤

【一言】予定より早めに到着されました。博物館の古墳ツアーも運よく貸切状態で観覧。添乗員さんより急遽、展望ピラーへ行きたいとの要望あり。駐車場予約なしの観光バスなので合同庁舎前で乗降。短時間ですがバスに乗り、車内では百舌鳥の如く舌百枚をフル活用のご案内。よく笑って下さいました。

★11/21火 9:15-15:45 名鉄観光堺 東三国丘校区自治連合会まちづくり協議会 187名 (観光バス)

利晶の杜・伝産会館・妙國寺・南宗寺・博物館・仁徳陵

ガイド：荒山・野澤・志野・川上由・矢木・西辻・濱田・田辺

【一言】町内会初の行事だそうで、バス4台に別れ、時間差での堺のまちめぐりをされました。近くに住んでいても知らなかったの連続で、楽しい一日でした。大人数でしたので古墳ツアーの鑑賞をどのようにするのか心配しましたが、博物館の地下会議室で見られたので良かったです。

★11/21火 13:30-16:30 高齢者大学校アウトドア科 11名 (徒歩)

利晶の杜・利休屋敷跡・晶子生家跡・開口神社・菅原神社・妙國寺・本願寺堺別院・伝産会館

ガイド：岡本匡

【一言】大阪府高齢者大学校の同窓生の方々。昼食後の堺散策、ゆっくりと朗らかにめぐられました。思ってもいなかった宝珠院内にも入れて下さり、「土佐十一烈士の墓」にお参りさせて頂きました。

★11/22水 10:00-15:30 花の文化園ボランティアグループ 14名 (バス+徒歩)

南宗寺・深清鮎・大寺餅・阿免寺・利晶の杜・和食さと・本家小嶋・開口神社

ガイド：森口

【一言】堺キリシタン遺跡と銘菓巡りのツアーで、河内長野市の「花の文化園ボランティアグループ」の方々をご案内しました。花に関心がある方々で道中見かける花に足が止まり、時間通りには進行しませんでした。秋を満喫された様です。

★11/22 水 10:15-15:00 河内長野市友巧会 10名 (マイクロバス)

利晶の杜・梅の花・博物館・仁徳陵

ガイド：辻中

【一言】地元出発が少し遅れられたらしく、ツアーのスタートもゆっくりでした。昼食後は少し出来上がられた様子で、ゆらりゆらりと楽しんでおられました。

★11/22 水 10:00-15:00 武庫之荘ハイキング倶楽部 27名 (徒歩)

方違神社・反正陵・旧向泉寺閻伽井跡・榎歩道橋・磐媛歌碑・仁徳陵・CafeIROHA・博物館・収塚古墳

ガイド：土井

【一言】南宗寺や妙國寺へは以前来られたことのあるグループの方々でした。武庫之荘近辺と堺のつながりを話して堺市駅から出発しました。博物館のVR体験は25名で満席でしたので、2名は大仙公園を散策され、後で合流して博物館を見学して頂きました。もず庵にも入って頂き、雨が降る前にお別れしました。

★11/22 水 9:15-15:10 堺観光コンベンション協会 世界文化遺産国内推薦記念 馬渡様 3名 (徒歩)

ニサガイ古墳・御廟山古墳・いたすけ古墳・履中陵ビューポイント・仁徳陵・博物館・伸庵

ガイド：金谷

【一言】鹿児島からのお客様。古墳めぐりを娘さんと共に散策。「大型古墳がこんなに沢山あるとは」と、ビックリされた様子。博物館のVR体験も気にいられた様子で、コースを完歩。明日は飛鳥散策へと奈良の宿泊先へ向かわれました。

★11/23 木 9:50-15:30 明光バス みなべ女性会 15名 (観光バス)

利晶の杜・利休屋敷跡・晶子生家跡・ピッコロ・南宗寺・かん袋・伝産会館

ガイド：矢木

【一言】元気な女性グループで、堺伝統産業会館では沢山買い物をして頂きました。

★11/23 木 12:30-16:00 西西会 香川県立高松西高校同窓会関西支部 9名 (徒歩)

仁徳陵・博物館・南宗寺・かん袋

ガイド：大橋

【一言】関西地区の高校同窓会の皆さん(40~50歳代)で、近畿地区をめぐっておられ、堺のテーマは古墳と南宗寺、賞味はくるみ餅。夕方4時前でも閉まってしまうかん袋に間に合い、良い締めくくりでした。

★11/24 金 9:50-11:50 いすゞ旅行 しおん会 36名 (観光バス)

展望台・利晶の杜

ガイド：山下真・小出

【一言】元先生の女性の方々。与謝野晶子のファンが多く、質問も沢山ありました。皆さん熱心に聞いて頂き、ガイドのやり甲斐がありました。

★11/24 金 10:10-16:50 山城ワリスト 教職員退職者互助組合金城北支部 16名 (観光バス)

展望台・伝産会館・シティH青雲荘・仁徳陵・博物館・利晶の杜

ガイド：小川正

【一言】季節柄を考慮してか、今回は館内見学が主体のコースでした。堺の歴史を知ったお客様は、寺町を中心としたコースで「もう一度堺に来たい」と言われました。

★11/24 金 13:40-16:20 名鉄梅田 榎本連合楽生会 35名 (観光バス)

展望台・仁徳陵・大寺餅・伝産会館

ガイド：橋本要・上野

【一言】大阪市鶴見区の老人会の定例ツアー。2年前にはさかい利晶の杜にも来られたそうです。午前中は関西空港に行かれ、堺はゆっくり廻られました。

★11/25 土 11:50-15:05 ツリスト開発 春日部地区自治協議会 40名 (徒歩)

仁徳陵・博物館・伸庵・日本庭園

ガイド：小川喜・寺口

【一言】午前中、さかい利品の杜は自由見学。午後集合の仁徳天皇陵古墳へは早く来られていたり、その後の大仙公園内での昼食時間が違っていたり、ガイド行程票の内容とは少し違っていたので慌てました。でも、良いお客様でこと無きを得ました。

★11/26 日 10:30-12:00 (公社)堺観光コンベンション協会 JR百舌鳥古墳群めぐり 6名 (徒歩)

御廟山古墳・いたすけ古墳・履中陵・平成の森・七観音古墳・旗塚古墳・グワシヨウ坊古墳・孫太夫山古墳・仁徳陵

ガイド：澤井

【一言】西宮市からのご夫婦や常連さん等の参加があり、和やかな雰囲気古墳めぐりが出来ました。「歩くだけでは何もわからないが、説明をして頂いて良くわかりました」と言って頂きました。

★11/26 日 10:00-12:30 堺なんや衆 第4回「熊野街道沿いの名所・旧跡・名店」20名 (徒歩)

敷島線香・おかよし味匠庵・佐助・ジェットコーヒー・境王子・方違神社・宝泉・旧天王貯水池・紅谷庵

ガイド：國領

【一言】和菓子屋さんでは和菓子とお茶のサービス、佐助さんでは工房の見学、ジェットコーヒーさんでの工場見学とコーヒーの試飲など見学先々での大歓迎に多に満足された様子でした。また、御陵前付近までの熊野街道の不自然な迂回コースも理解して頂いた様子でした。

★11/26 日 9:15-14:10 サ・スマイルいわで 23名 (徒歩)

水野鍛錬所・山口家・伝産会館・サビエル公園・晶子生家跡・利品の杜・利休屋敷跡・小島屋・かん袋

ガイド：松本潤

【一言】和歌山の運動施設会員向け野外活動の一環。80歳代から小学生まで幅広い参加者で、堺を北から南まで歩かれました。お買い物と食べ歩きが主な目的のようで、最終のかん袋での時間配分が心配でしたが、幸運にも空いていてラッキー。次の目的地に元気で移動されました。

★11/26 日 9:30-16:05 美木多校区福祉委員会 41名 (観光バス)

博物館・仁徳陵・妙國寺・薫主堂・鉄砲鍛冶屋敷・鉄砲館・アルフォンスミュージアム館・江久庵

ガイド：土山・小出

【一言】美木多からのお客様でしたので、博物館の企画展「泉北丘陵」を熱心に見学されていました。堺再発見のガイドには満足して頂いたかなあとと思います。

★11/26 日 11:30-12:30 りんくうフォーラム 8名 (徒歩)

開口神社・山之口商店街・泉州庵・菅原神社・晶子生家跡・利休屋敷跡・利品の杜

ガイド：八木

【一言】ご案内時間が短かったですが、お客様と色々話しながらで、私の方が楽しく勉強にもなったまち歩きガイドでした。

★11/26 日 10:00-15:25 フィールドミュージアムトーク史遊会 25名 (徒歩)

上野芝公園・履中陵・乳岡古墳・履中陵ビュースポット・平成の森・七観音古墳・旗塚/グワシヨウ坊古墳・いたすけ古墳・御廟山古墳・高林家住宅・百舌鳥八幡宮・ニサナイ古墳・定の山古墳・御廟表塚古墳

ガイド：樽野・木村

【一言】綿密な下見、準備をされた羽曳野市史遊会の百舌鳥古墳群めぐりのご案内でした。大塚山古墳跡・乳岡古墳・ニサナイ古墳などをご案内しているうちに、古墳パーで元気に終了できました。「楽しかった」と言って下さる方があり、おとしました。古墳のことをよく学習された方々を、普段ご案内しない古墳にご案内するのは準備と気使いが大変でしたが、その分こちらもよい勉強になりました。

★11/26 日 13:30-16:00 堺市都市整備部大阪府建築士会 11名 (徒歩)

博物館・日本庭園・仁徳陵

ガイド：松浦

【一言】博物館のVR体験では古墳の雄大さに驚かれ、日本庭園では紅葉を楽しまれ、満足されたようでした。

★11/26日 10:00-13:00 歴勝会1期生 8名 (徒歩)

仁徳陵・博物館・伸庵・日本庭園

が っ 卜 : 中西美

【一言】東大阪市での歴史講座を受けた方々の同期会。百舌鳥・古市古墳群が世界文化遺産の国内推薦決定の直後に問合せがあり、10月の台風で中止になったグループでした。日本庭園の紅葉が最高。「次回はゆっくり来ます」とのことでした。

★11/26日 12:40-14:50 アイツリスト 横須賀校区老人クラブ 81名 (観光バス)

展望台・仁徳陵・伝産会館

が っ 卜 : 高三・竹原・橋本要・稲田

【一言】愛知県吉良の方々。堺は初めての方が多く、全てのものに興味を示されました。地元の観光ボランティアの方がおられ、お互いの情報を交換し合いました。私達には見慣れた古墳ですが、展望台で、拝所前②の案内板で、モニュメント前で航空写真などを見るたびに「おおー！」と嬉しい反応をして下さいました。

★11/26日 10:10-12:30 安井校区自治会 96名 (徒歩)

本願寺堺別院・山口家・水野鍛錬所・清学院・伝産会館

が っ 卜 : 松井・渡辺和・大橋・藤井英

【一言】4班に分かれてのご案内。スケジュールにまったく余裕がなく、91歳の参加者もおられ、歩行速度が超ペースになり、行程の消化がやっとでした。

★11/27月 14:10-16:25 名鉄観光奈良 鳥見地区社会福祉協議会 50名 (観光バス)

展望台・伝産会館・利晶の杜

が っ 卜 : 浅倉・浅川

【一言】午前中、阿倍野防災センターで地震の震度を体験して、昼食後に来られました。お客様から「堺は歴史がありまたゆっくり来たい」と言って頂き、次回の為、ツアーがっ卜申込書をお渡ししました。

★11/28火 10:00-16:00 史跡探訪の会 16名 (タクシー+充電)

仁徳陵・博物館・南海グランド・日本庭園・伝産会館・利晶の杜・晶子生家跡

が っ 卜 : 寺口・奥野

【一言】企業OBの方々で、40年以上続く会で初めての堺探訪とのこと。小春日和のなか、「堺は奥が深い」との好印象を持っていただいたようです。せっかく堺に来て頂いたので、晶子の「君死にたもうなかれ」を聴いて下さいと披露すると大変好評でした。少々噛みましたが、そこがまた良かったとの優しい言葉です。楽しくがっ卜させて頂きました。

★11/28火 10:00-14:00 浜寺石津老人会歩こう会 23名 (徒歩)

仁徳陵・自転車博物館・日本庭園

が っ 卜 : 小出

【一言】町会の年輩の方の歩きツアー。天候に恵まれ、皆さん元気に最後まで歩かれ、「堺の良い所を再発見できた」と喜んで頂いた。

★11/28火 14:10-15:15 DMC宝ツアー 公州生命科学高等学校 18名 (定点)

府大植物工場

が っ 卜 : 武藤

【一言】韓国からの高校生の皆さん。語学ができない武藤、二つの言葉を胸にがっ卜に臨む。まず「アンニョンハセヨ」。植物にとって大切なのは？「水、光、空気」片言の日本語で答えてくれる。写真撮影に参加し「キムチ」でにっこりの後、もう一つの言葉「カムナムグ」でお別れ。明日は京都へ。

★11/28火 14:30-15:50 (社)公共建築協会近畿地区事務局 63名 (徒歩)

利晶の杜・利休屋敷跡

が っ 卜 : 谷崎・柿澤・稲田

【一言】「和歌山が本店なのに、何故、駿河屋が？今日やっと疑問が解けた」「新宮の西村伊作の記念館を今改修している」とか、会話の弾むお客様でした。建築関係の方達なので、壁や塀にも細かな説明を求めておられた。さかい利晶の杜の建築の壁面の手のひらサイズの多数の石のはめ込み、意味がありやしや。「ない」と役所側のご返答。楽しみました。

★11/29 水 10:40-12:10 JA 清里町青年部 3名 (定点)

府大植物工場

が 卜 : 井藤

【一言】北海道知床半島の付け根の清里町で農業に携わる方。「未来の農業の形の勉強に来ました」とのこと。工場見学後の質問も本格的だった。

★11/29 水 10:00-13:00 グリーンフォー 5名 (徒歩)

収塚古墳・仁徳陵・博物館・日本庭園・CaféIROHA

が 卜 : 濱田

【一言】和やかに案内することが出来ました。樹木のことをよくご存じだったので勉強になりました。

★11/29 水 12:50-14:15 名鉄神戸 魚崎婦人会 37名 (観光バス)

展望台・薫主堂・鉄砲鍛冶屋敷・清学院

が 卜 : 戒田・上野

【一言】生憎の天候で、視界が悪い状況でしたが、皆さんの「心の目」で精一杯楽しんで頂きました。展望台では、「古墳が見たくて来た。古墳に関心がある」という方が多数おられました。世界遺産への関心は確実に高まっていると感じました。

★11/29 水 10:10-11:35 泉佐野市議友会 8名 (徒歩)

利晶の杜・利休屋敷跡

が 卜 : 桧垣

【一言】泉佐野市の市長、議員のOBのみなさん。予定にない呈茶もされ、案内は駆け足で実施。添乗員さんからのアドバイスもあり、皆さんの自由にご覧になりたいの雰囲気を尊重しながらが 卜 を終えました。

★11/29 水 10:00-11:00 箕面中学9期生 歴史散歩の会 12名 (定点)

利晶の杜

が 卜 : 佐伯勇

【一言】昭和15年生まれの中学の同窓生の集まり。歴史好きの元気な皆様でした。

★11/29 水 9:55-16:15 神姫バスツアー神戸 あかねが丘学園 56名 (観光バス)

展望台・仁徳陵・博物館・南宗寺・水野鍛錬所・伝産会館

が 卜 : 中西美・高三・山下真・川上由

【一言】明石方面の高齢者大学のグループで、堺観光ボランティアと同年代の皆さん。知識があり、刃物、古墳に関心を持たれ、質問も多く、和気あいあい楽しい一日でした。堺が初めての方が半数おられ、南宗寺の家康物語に盛り上がっておられました。また、「堺は歴史のあるまちですね。来て良かったわ！」と言って頂きました。

★11/30 木 9:30-12:30 堺市立登美丘中学校PTA 軽チャーラブ 24名 (徒歩)

展望台・奥野晴明堂・菅原神社

が 卜 : 佐伯美

【一言】展望台では初めての方もおられたのですが、視界悪くて残念でした。奥野晴明堂の工場見学では説明がとても良く、常務さんが古い堺の話等も交えて話して下さり、皆さん大変喜んでいただきました。次回も「是非参加したい」と言われました。

★11/30 木 13:25-17:00 町田市観光コンベンション協会 町田茶道会 23名 (観光バス)

利休屋敷跡・利晶の杜・展望台

が 卜 : 辻

【一言】さすがお茶をされている先生方、さかい待庵や立礼席は勿論、三千家の茶室や利休屋敷跡を

じっくりご覧になっておられました。

★11/30 木 10:00-16:00 Angeltip 6名 (徒歩)

展望台・利島の杜・本家小嶋

ガイド：川上浩

【一言】何名かは、過去にも御案内したお客様。兵庫県各所から3名、あとは堺。各分野で活躍されている方ばかりで話題も多く、楽しみながらの一日でした。堺 love は十分に伝わりました。

*** 11月度 堺市博物館での「仁徳天皇陵古墳VR (VR体験ツアー)」担当ガイドとお客様数**

日・曜日	1水	2木	3金	4土	5日	7火	8水	9木	10金	11土
ガイド氏名	松井	西本	野澤 山下昇	松井 宮尾	野澤 松井	田辺	土井	藤井安	柿澤	松井 宮尾
お客様数	19名	30名	63名	102名	63名	22名	21名	62名	39名	71名

日・曜日	12日	13月	14火	15水	16木	17金	18土	19日	20月	21火
ガイド氏名	野澤 山下昇	中辻	川上由	川上浩	田辺	西本	木村義 奥野	戒田 川上由/ 土井	森口	谷崎
お客様数	58名	26名	28名	40名	26名	30名	43名	95名	9名	24名

日・曜日	22水	23木	24金	25土	26日	27月	28火	29水	30木
ガイド氏名	藤井安	西川 細谷	森口	細谷 大北	小川正 柴田友	中辻	小川正	木村義	西本
お客様数	42名	23名	14名	32名	120名	5名	43名	20名	7名

【一言】・通訳付きで外国人4名と一緒に。日本語のガイドの傍らで英語の大きな声での同時通訳があり、結局、日本人、外国人にも大変聞きづらいガイドになったと思われる。外国人には別時間で上映すべきでは。

- ・VRが始まってすぐ、高所恐怖症と言われる方が、アイデアレンズを外して帰られ、他に同じ症状で怖いと固まっておられる方が数人おられた。今後、入場券販売時点での確認が要るのでは。
- ・30分毎の上映の場合、質問を受ける時間的余裕が余りないです。
- ・隣の古墳模型を使っでの説明と同時にVRを上映した時は声が重なって、特に、入口付近の方は聞きにくかったのではと思いました。

企画部ニュース

*** 南海・歴史探訪ガイドウォーク**

12月2日(土)に、第6回(最終回)「高野街道 御幸道を歩こう」が、橋本観光ガイドの会主担当で開催されました。参加者は69名でした。(記事別掲)

*** 大阪・奈良歴史街道リレーウォーク**

12月、1月は開催予定がありません。次回は2月14日、第9回「ぐるっと外堀からめぐる郡山城天守台」が、大和郡山市観光ボランティアガイドクラブの主催で開催されます。JR大和郡山駅西口9時集合。そのための実行委員会が、1月19日(金)13時より、大和郡山市民会館で開催されます。

*** 大阪観光大学で講義**

12月1日(金)、同学の観光資源論(中村教授)の講座に於いて、「堺観光ボランティア活動」をテーマに、小川正夫協会員が講義をしました。聴講生は日本人学生12名、留学生7名の19名でした。終了後に書いていただいた感想文からは熱心な聴講ぶりが窺えました。(記事別掲)

*** 南海・歴史探訪ガイドウォーク第6回に参加して**

[山田 豊秋]

「高野街道 御幸道を歩こう！」のサブタイトルで12月2日(土)に、橋本観光ガイドの会主催で南海・歴史探訪ガイドウォーク最終回の第6回のウォーキングが行われました。天候に恵まれ参加者数は69名(スタッフ含まず)でした。行程は南海高野線御幸辻駅をスタートし、橋本市高野口町を經由し九度山駅に至る約11kmでした。

御幸道(ごこうみち)は高野山参詣道であり、紀見峠から紀ノ川南岸沿いの旧慈尊院(現慈尊院は紀ノ川増水により流れ、九度山の高台に移設された)に至ったと考えられているそうです。なお御幸とは上皇、法皇の外出のことで、天皇の行幸とは区別して用いられたそうです。

行程は、まず杉村公園から普賢寺に向かいました。天平9年(737年)行基の作と伝えられている4頭の白象に乗った普賢延命菩薩が御本尊で、特別に公開されていました。その後、普賢寺と同様に行基の開祖と伝えられている子安地藏寺を経て大光寺に向かいました。境内には「しぐれの松」といわれている樹齢約300年の黒松が優雅な樹冠を形成していました。ここまでの行程は道沿いに多数の柿の木や民家の軒に干し柿がつるされており、まさに柿街道でした。次に高野口町の民家沿いに進み普門院を訪ねました。十一面観音菩薩が本尊で、普賢寺同様行基の作と言われています。隣接する大師堂の弘法大師像が特別に公開されていました。また境内には「ぼけふうじ」観音菩薩像が安置されており、御利益があるとのことでウォーキング参加者の多くが率先して手を合わせていました。その後、紀ノ川沿いの小田井堰を經由し清涼寺を訪ねました。弘法大師により開創



された寺院で、慈尊院が高野参詣道の表玄関口として栄えた頃には慈尊院と並んで参詣者を宿泊させる施設があったとのことです。最後に紀ノ川を渡り九度山の町中を経て九度山駅に到着しました。

お寺巡りが主でしたが、参加者の皆様は初冬の紀北を一日存分楽しまれたことと思います。柿の参加賞、寺院の特別公開と橋本観光ガイドの会の「おもてなし」には感謝しています。

平成29年の南海・歴史探訪ガイドウォークは大勢の参加者をもって終えることができました。ご協力ありがとうございました。

*** 大阪観光大学「観光資源論」の講義**

[江川 栄一]

12月1日(金)に、大阪観光大学「観光資源論」の授業の中で、「堺の観光ボランティア活動」のテーマで、小川正夫会員が講義を行いました。

19名の学生が出席し、うち7名は留学生でした。講義は、堺の観光戦略や堺観光ボランティア協会の活動を資料と写真を活用しながら分かり易く説明した内容でした。

出席した学生の感想文には「堺には歴史・文化がたくさんある」「堺へ観光に行ってみよう」「ボランティア協会の活発な活動を初めて知った」

「自分もボランティア活動してみたい」などの嬉しいコメントが書かれていました。観光学を学ぶ学生に、堺の魅力を伝えることができ、堺ファンになってもらったのではと感じました。

「堺の最高の観光資源は、堺観光ボランティアガイドである」と言っていただけるよう、今後も活動を続けていこうと改めて思った講義でした。



定点ガイド部ニュース

* 「さかい利晶の杜」、1月15日(月) 全面休館で

さかい利晶の杜・千利休屋敷跡の配置は、1月15日(月)は、お休みとなります

1月15日(月)、さかい利晶の杜は消防訓練のため全面休館となります。これに伴い、定点活動配置もお休みとなります。さかい利晶の杜の全面休館に伴い、控室・トイレの使用もできなくなるため、千利休屋敷跡の活動も1月15日(月)お休みとなります。なお、16日(火)も、さかい利晶の杜の有料施設は通常休館日で、さかい利晶の杜は営業の観光案内展示室のみ1名の配置となります。

* 「さかい利晶の杜」有料ゾーンでの案内を始めます

会員より、館内ツアーの参加者がいない場合、1時間程度で有料ゾーンでの案内をするようにしてはどうかとの提案が出され、さかい利晶の杜に提案し、検討の結果、承諾されました。

- ・館内ツアーの参加者がいない場合、館内ツアーの時間帯に有料ゾーンに入って案内してもよい。
- ・ルール化するものではなく、館内ツアーの参加者がいない場合、観光案内展示室に止まるか有料ゾーンに入るか否かは、その時の担当者の判断に任せる。
- ・ガイド客数のカウントは有料ゾーンでの案内もカウントし、観光案内展示室と館内ツアー(有料ゾーン案内含む)のガイド客数を集計する。
- ・1月からの実施とします。

* 山口家住宅ほかで、「新春まちなか福助人形展～笑門来福～」が開催されます

恒例の新春まちなか福助人形展が、1月7日(日)～1月29日(月)の期間、山口家住宅、清学院、堺伝統産業会館、さかい利晶の杜、堺市博物館で開催されます。

今回の福助人形展では、「笑う門には福来る」という言葉があるように、「笑いは幸せを招く」とされることから、「笑い」をテーマとし、笑っている福助やおふくの人形を中心に展示されます。また、「笑う」には「つぼみが開く、花が咲く」の意味があることにちなみ、福助やおふくの着物に花が描かれた作品も展示されます。

山口家住宅での配置は、午前・午後各1名の増員配置となります。



* 展望ロビーの高さ80㍓、84㍓について

展望ロビーの活動日誌に会員より、「ガイドマニュアルで展望ロビー21階の床面は84㍓と記載している、80㍓ではないか」との指摘がありました。

マニュアルに床面84㍓とは記載していませんが、堺観光ガイドブックや市の資料は80㍓を使っていますので、市観光部に確認しました。市観光部からは、「総務部にも確認しましたが、21階床面が79.6㍓、軒高が84.6㍓です。80㍓、84㍓どちらも間違った数字ではないので、お客様への案内は観ボラさんにお任せします」との事でした。

ガイドマニュアルには、軒高84㍓、床面の高さ80㍓を追記するようにします。

* 12月11日、全体部会を行いました

下記は、観光案内所・定点の11月の「日誌」から抜粋したものを掲載しています。

Aグループ(戒田 啓二)

* 堺市役所21階展望ロビー(担当: 桧垣・平野)

- ・司馬遼太郎の著書『街道をゆく』で記述されている各地を巡っている新潟からの男性を、ミニツアーで竹内街道、反正天皇陵古墳、方違神社へのご案内して、大変喜んで頂きました。

- ・綾之町に在住の94歳の男性が、自宅に山口義一さんからのお手紙をお持ちだそうで、昔の堺の様子を教えてくださいました。
- ・「ものの始まりなんでも堺」の話を姫路からの女性5人に紹介したところ、大変に感心されていました。

*** 堺駅観光案内所 (担当：重永・今村)**

- ・天誅組碑、堺事件碑の周辺を掃除されている方にお声掛けしました。この方のご先祖は、事件以前からこの近くに住んでおられた方で、「両事件の当日は、雨戸を閉めて家の中でブルブル震えていた」という話が伝わっているそうです。
- ・旧堺燈台近くで、万華鏡の収集を趣味にされている北海道からの観光客に出会いました。日本で最初に外国から万華鏡が入ってきたのは堺とのこと。ぜひ堺で万華鏡の博物館を作りたいとおっしゃっておられました。
- ・14時の時点でミニツアーがなかったので、1階案内所に立ち寄ってまちかどガイドに出掛けようとしたら、丁度、山口県からの女性4人の観光客に出会い、旧堺燈台、大浜公園内をご案内しました。蘇鉄山、擁護壘、ラジオ塔に大変関心を寄せられていました。まちかどガイド前に1階案内所に立ち寄るのもよいと思います。

*** 大仙公園観光案内所 (担当：平木・堀・川上由)**

- ・11月の拝所前ガイド客数は、昨年の3,088人に対し4,511人と46%増。ミニツアーの件数、人数も昨年の19件43人から、29件103人と大幅に増えています。
- ・ウズベキスタンからの親子3人。昨日は京都、今日は大阪へ。仁徳天皇陵古墳を見学してから住吉大社へ。明日は奈良へ行かれるとのこと。「古墳の中へ入りたかった」と残念がっておられました。
- ・韓国グループ2組にタブレット使用で案内。大変喜ばれ、説明が終了すると拍手をもらいました。

Bグループ (中村 博司)

*** さかい利晶の杜 (担当：松村・柳)**

- ・「晶子と旅」のコーナーで、晶子の全国各地での足跡が展示されているが、三重県伊勢神宮にも行っているはずなのに、載っていないとのご指摘がお客様よりありました。
⇒さかい晶の杜に問い合わせ中です。
- ・11月4日(土)、和菓子グランプリがあり大混雑で、場所の問い合わせ等が多くありました。和菓子グランプリの参加人数が早々に500人に達し、10時40分頃受付終了になりました。
- ・北野田在住の男性。元パイロットで仁徳天皇陵古墳はいつも空から見ていたとの事。堺が気に入って、6年前から住んでおられる。

*** 千利休屋敷跡 (担当：辻・梅影)**

- ・九州からの女性1名。茶人の屋敷跡を本片手に廻られている。コースはかん袋から出発し、利休屋敷跡→武野紹鷗屋敷跡→今井屋敷跡→最後は南宗寺へ行かれるとのこと。
- ・堺市内の男性1名。今まであまり堺の歴史に興味はなかったが、今日たまたま立ち寄ったとの事。素晴らしい説明を聞き、堺の歴史や文化に初めて興味を持たれたとのこと。今後、南宗寺、妙國寺等の堺の観光スポットも巡って見たいと言っておられました。
- ・市立久世小学校の児童150名。社会勉強の為、来所されました。熱心に話を聞いてくれる子どもさんも多かったです。また、お茶が美味しかったとのこと。やはりお茶は飲んでもらうのが一番だと思いました。

*** 山口家住宅 (担当：國領・石川)**

- ・福泉小学校の先生3名、学童17名。難しいことが言えず、町家の歴史・生活用具等を説明しまし

た。座敷での説明は先生がお話されていました。展望ロビーでの学童への案内は経験しているが、山口家住宅では初めてでした。

- ・午後に来館された男性が、「堺に住んで長いのが初めて来ました。祖母が言っていた“堺の建て倒れ”の意味がよく解りました」と言われました。
- ・ガイドマニュアルに欄間の「びわ」「竹」「もも」は不老長生にかかわる植物と記載されています。「竹」「もも」は理解できますが「びわ」に不老長生の意味はあるのでしょうか？
⇒「びわ」は「大薬王樹」（最高の薬木）の異名を持つとあります。

*** 清学院（担当：澤井・林茂・佐野）**

- ・11月3日(金・祝)は鉄砲鍛冶屋敷が年1回の特別公開され日。その影響で、清学院への入館者も多数あり、定点担当者がガイド客数をカウントするのも不可能なほどの盛況であった。
- ・市内の女性2名。1人の方は3日前に来館され、今日は友人を誘って来てくださった。堺市内を散策しながら新しい発見をしないと・・・。
- ・伊賀市から老人会32名の団体来館。土間に入って頂き1回で説明。時間があまり無いらしく、一部の方のみ上へ上がられた。その中に伊賀で観光ボランティアをされている方がおられ、「堺は凄いですね！」と驚いておられた。

Cグループ(大橋 昭夫)

*** 南宗寺（担当：中西慎・上野・澤野）**

- ・福岡から休暇を利用してゆっくり廻っているという方。案内していると二股ソケットの話に大変興味を示され、後でお聞きすると「パナソニック社員」とのこと。「とてもいい話でした。堺に来てよかった」と、お一人でもう一周されていました。
- ・高石市からの老人グループ20人。今まであちこちの水琴窟の音を聞いた事のある方から、「此処の音が一番素晴らしい」とお褒めの言葉を頂く。
- ・山口市から男性。南宗寺は2度目で、仏殿の八方睨みの龍をゆっくり見たいとの希望。「すごい、すごい」の連発でした。
- ・堺と福岡の歴史の先生2名。三好一族を知っておられた。堺に誇りを持つ教育をしたいとの事。

*** 妙國寺（担当：小出・箕野）**

- ・東京からの女性。先祖はナカジョウという方の子孫。坂本龍馬とも親しい仲であり、土佐稲荷でのくじ引きでは切腹を免れた生き残りの一人との事。資料館の掛軸の前で手を合わされていた。
- ・広島からのご夫婦と茨木からのお客様は、「堺を歩けば」の本を見て拝観に来られました。
- ・堺の50歳代の男性。「堺の歴史文化がこんなに深いとは思わなかった。京都、奈良よりも、奥深いのではないか」と言われた。

*** 堺伝統産業会館（担当：奥野）**

- ・台湾からのご夫婦。包丁を買いに来られた。台湾でも堺の包丁は有名との事。
- ・埼玉の男性。鋳物について知りたいとのことで、みはら歴史博物館を紹介しました。

*** 自転車博物館（担当：大橋・溝）**

- ・11月はガイド客数が前年比54%増と大きく伸びました。人権ウォークラリーの日や関西文化の日は来館者の伸びが目立ちます。
- ・西区からの家族。「昔から自転車は仕事をする働き者でしたネ」と感想。

広報部ニュース

*** 公開講演会・シンポジウム開催のお知らせと参加者募集の案内**

今年度の協会主催の「公開講演会・シンポジウム」は、百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録の国内推薦決定！を受けて、「地元への経済的・文化的影響について」をテーマとしています。

現在、ホームページ・チラシ・ポスターで一般参加希望者を募集中です。（申込み方法など、詳細につきましては、本ニュース 2 頁を参照。）協会員の方で参加希望の方は、2 月活動予定表の各種行事予定表の欄に○を入れてください。2 月の配置が決まり次第、可否をご連絡致します。（配置の状況で希望に添えない場合もあります。）

日時：2月15日（木）14時～16時30分

場所：堺市総合福祉会館 6階大ホール

*** 1 月度月間予定表**

			開始時間	場 所
10	水	理事会・運営会議	14:00	堺市総合福祉会館
11	木	定点ガイド部Aグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館
		ツアーガイド部会議（見学可）	13:30	堺市総合福祉会館第4会議室
12	金	定点ガイド部B・Cグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館
		JA「CROP」取材 堺区北旅籠町	9:30	阪堺電車高須神社電停
		企画部会議	10:00	堺市総合福祉会館第5会議室
		「さかい利晶の杜」定例調整会議	16:00	さかい利晶の杜
15	月	定点ガイド部全体会議（見学可）	9:30	堺市総合福祉会館
		事業部会議（見学不可）	12:00	徳庵
		<協会ニュース2月号>原稿締切り		<広報部>
16	火	五者懇談会	10:30	堺市役所観光部会議室
		研修部会議（見学可）	14:00	堺市総合福祉会館第4会議室
		広報部会議（見学可）	14:00	堺市総合福祉会館2階
17	水	平成30年「新年祝賀会」	12:00	Hアゴーラ リージェンシー堺
18	木	総務部会議（見学可）	10:00	堺市総合福祉会館2階
		北向道陳忌（呈茶&華美芝居）	13:00	妙法寺
19	金	大阪・奈良歴史街道レウォーク実行委員会	13:00	大和郡山市市民交流館
20	土	JA「CROP」編集会議	10:00	山之ロプラザ
23	火	会員交流会（第1回目）兵庫県伊丹市周辺	9:00	堺市役所前市民広場
25	木	「協会ニュース2月号」印刷作業	10:00	観ボラ オフィス
26	金	「協会ニュース2月号」発行作業	10:00	観ボラ オフィス
30	火	部長会議	9:30	堺市総合福祉会館研修室
		ツアーガイドの為にまち歩き勉強会①	9:30	南海本線七道駅前集合
31	水	会員交流会（第2回目）奈良県葛城市周辺	8:30	堺市役所前市民広場
【予告】				
公開講演会・シンポジウム「百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録の国内推薦決定による『地元への経済的・文化的影響について』			平成30年2月15日（木）	

*** J：COM堺「堺シティレポ」1月の放送予定**

堺市広報課より1月のJ：COM堺の「堺シティレポ」放送予定が入りました。放送された場所に行く方法や概要など、問い合わせがあるかも知れませんので、注意して見ておいて下さい。

J：COM堺 11チャンネル 15時00分～15時15分、22時15分～22時30分

※特別番組などで放送時間・内容を変更・休止する場合があります。

過去の番組は堺市のホームページでもご覧になれます（一部を除く）。堺市チャンネル（検索）

- | | |
|--------------|----------------------------|
| 12月 30～1月 5日 | あったかぬくもり 地域のちから (5) |
| 6～12日 | 平和への強い思い～自由都市・堺 平和貢献賞～ (6) |
| 13～19日 | みんなでつくる 中心市街地のにぎわい (1) |
| 20～26日 | 人と人をつなぐコミュニケーション (1) |
| 27～2月 2日 | みんなで支える堺の子育て (4) |

《インフォメーション》

* 語学同好会のご案内

「百舌鳥・古市古墳群」が世界文化遺産登録の国内推薦がされました。1年後と予想される世界文化遺産登録に向けて学びましょう！

- ・英会話サークル 1月 11日(木) 14時から、堺市立国際交流プラザ6階会議室で開催
 - ・韓国語同好会 1月 11日(木) 9時50分から、堺市立国際交流プラザ5階会議室で開催
 - ・中国語同好会 1月 18日(木) 9時45分から、堺市立国際交流プラザ6階会議室で開催
- ※上記サークル等に参加希望の堺観光ボランティア会員は、直接、会場で申し込みください。

《ガイド便利MEMO》

* 「大久保利通日記」から読み取る 大久保利通、税所篤そして堺 その1 [小川 正夫]

秋の堺文化財特別公開も無事終了しましたが、百舌鳥八幡宮で初公開された大久保利通卿の扁額は大変好評で、ご覧になった方々は、明治の元勳大久保利通が堺と関係があったことに驚かれています。堺に大久保を引き寄せたのは堺県2代目県令の税所篤ですが、この二人と堺の関係を、時代背景とともに「大久保利通日記」から詳細に拾ってみたいと思います。

税所篤の堺県令就任の年の明治4年5月5日に長州へ出張する途上、大阪に立寄った大久保を税所が迎え、同じ宿に泊まり、翌日大阪の写真所で写真を撮ったということが、大久保日記に記録されています。

新政府を樹立したとはいえ、政府の直轄領といえるのは、徳川家から没収した天領、旗本領だけで、大名領は版籍奉還により「藩」となりますが、大名が統治する領地のままでした。その数少ない直轄領を「県」としてその知事である「県令」を任命します。大阪の南の摂津・河内・和泉に跨る巨大で重要なエリアを「堺県」とし、その初代県令に豊後岡藩士で寺田屋事件でも活躍した勤王の志士であった小河一敏を抜擢しました。しかし、小河は大和川氾濫で困窮する人民を助けるために、政府の意向を無視し独断で県札を発行します。新政府の中央集権体制を固める為、藩をも政府直轄領とすべく、廃藩置県という荒療治を進めようとしていた大久保利通は、政府の任命した県令であるにもかかわらず政府方針に従わない小河をすぐさま更迭します。その後任として、西郷隆盛と共に薩摩の盟友であり、倒幕の同志であった税所篤に後を託したわけで、その新県令の門出を祝う記念写真とも言えるべきものが右の写真です。税所はこの後10年間、堺県が消滅するまで県令として堺に住み、大久保は機会あるたびに税所邸を訪れることとなります。



左：税所 篤 右：大久保利通

堺に残る最初の大久保の足跡は、皆さんご存知の浜寺公園にある「惜松碑」です。「明治6年夏」と税所篤が裏書していますが、残念なことに、この時期の大久保の日記の記録は残っていません。

明治4年11月12日に岩倉具視、木戸孝允、伊藤博文など政府首脳と留学生を含む総勢107名の

岩倉使節団の副使として大久保は渡欧米しており、出発前の11月10日までの日記と、渡欧中の手紙に添付された翌年1月5日までの記述以降、明治6年10月14日までのほぼ2年間の記録は日記に収録されていません。渡欧米中の記録が存在しないのは、やむを得ないとしても、帰国してから5ヶ月間の記録が無いのは何故でしょうか？

西郷隆盛に後を託した留守政府で征韓論が沸騰し、朝鮮征伐の方針が決定されるという政局の展開を聞いた大久保利通は、明治6年5月26日には視察団を離れ急遽帰国しています。戦端を開く為、西郷隆盛を朝鮮使節として派遣することが決定され、天皇への奏上を待つだけという状況を見た大久保は、単身火中に飛び込むことを不利と見て、病氣と称して雲隠れをした、というのが司馬遼太郎の見解です。大久保利通は、身を潜め、7月になると病氣静養を理由に東京を離れ、富士山に登ったり、近畿に入り、近江、和泉、紀州を周遊し、鉄砲猟を楽しんだりしています。

「惜松碑」の裏面には、「明治三十一年十月 子爵 税所 篤」の撰文があり、その大意は概ね次のようです。

「これは古し、明治六年夏の夕方、大久保利通の君と高師の濱見んとて、宿を出て浜の石に腰かけ、四方の景色を見渡すほどに、松の林を半ば切りたるを見て、『いかなる故にか』と言われたので『近き頃士族授産の為にとて、払い下げたるなり』と答えると、『そはけしかることかな、かかる名所の松の幾百歳経たらんを悉く切り払はんは、まことに情け無きわざなり。こ



この司ともあるものの心なし』、と言われ、紙を取りだして書かれたる歌也・・・略・・・」

税所県令は、大久保の意思を尊重し伐採を止めさせ、同年1月に発布されていた公園整備の太政官令による日本で最初の公園の一つとして浜寺公園を開設しました。

大久保は、この後9月13日に岩倉使節が帰国するや否や、岩倉とともに征韓決議をひっくり返す大逆転劇を演ずるのですが、大久保日記には、10月15日から記録が再開されています。それによれば、西郷をはじめとする征韓論擁護派も岩倉・大久保の反対派もともに辞職を賭して対決し、新政府が瓦解の危機にあったこと、両派から突き上げられた太政大臣の三条実美が病気で倒れてしまい、結果として征韓論がつぶされるという、司馬遼太郎の小説で語られたドラマを裏付ける記述が残されています。征韓論をひっくり返す為の戦術的雲隠れの時期の日記の空白の時期、大久保は堺を訪れていたのです。

* 堺事件—平和を築くための国際理解—を紐解く・上方講談と法要が行われます

慶応4年2月15日に、堺で起きた土佐藩士とフランス軍艦兵との衝突・殺傷。その事後処理におよぶ事件。幕末から明治初年にかけて近代化への激動の波がうねっていた頃、フランス兵が死傷し、土佐藩士11名が慶応4年2月23日、堺の妙國寺で切腹するという事件が起こりました。亡くなった藩士のお墓は近くの宝珠院に葬られ、御霊は妙國寺で護られてきました。

平成30年は、事件から150年目に当たります。死亡したフランス兵は11名、負傷した兵士を入れると22名でした。土佐藩士は20名のうち、残り9名が流罪になっています。

上方講談：堺事件を紐解く 講師：4代目旭堂南陵氏

法要：本堂にてお焼香 法話：岡部日聡貫首

紙芝居：「堺事件」華美芝居 墓参：宝珠院土佐十一烈士の墓

堺事件 —平和を築くための国際理解—

日時：2018年2月23日(金) 13時～16時
 場所：舊皇室勅願寺 本山 妙國寺
 上方講談：堺事件を紐解く
 講師：四代目 旭堂南陵氏
 法要：本堂にてお焼香
 法話：岡部日聡貫首
 紙芝居：「堺事件」華美芝居
 墓参：宝珠院土佐十一烈士のお墓
 入場料：¥1000円(全員は無料)

妙國寺境内の堺事件 堺事件の現場

- ・日 時：2月23日(金) 13時～16時
 - ・場 所：妙國寺
 - ・入場料：1,000円(「堺事件を語り継ぐ会」の会員は無料)
- ※特別協力：NPO法人堺観光ボランティア協会

***堺伝統産業会館の来館者数が100万人を達成しました**

平成23年10月1日にリニューアルオープンした堺伝統産業会館の来館者数累計が、昨年12月10日(日)午後に100万人を達成しました。1月4日(木)より、来館者数100万人達成を記念し「100万人来館記念フェア」実施がされます。「100万人来館記念フェア」の概要は、

① 堺の伝統産業「注染ハンカチ」プレゼント(先着順)

1月4日(木) 10時～

限定数：300枚 ※なくなり次第、終了となります。

② 堺の伝統産業品があたる「感謝の抽選会」

1月4日(木)～31日(水)の28日間

期間中、買い上げのレシート合計が1,000円(税込)以上のお客様に応募用紙1枚をお渡しし、期間終了後に厳正なる抽選で、各賞5名計15名様にご希望の伝統産業品(A賞・三徳包丁、B賞・堺名産品詰合せ、C賞・堺高級線香詰合せ)がプレゼントされます。

***寺山南山古墳が築造当時の姿に**

堺市は、百舌鳥古墳群を構成する寺山南山古墳(西区)について、昨年11月22日、築造当時の姿に復元する整備案を発表。同古墳は5世紀初頭に築かれた方墳(東西約45m、南北約35m)で、南西にある履中天皇陵古墳の陪塚と考えられている。現在は市がフェンスで囲って立ち入りを禁止している。案では、墳丘表面の樹木を伐採し、崩れている部分は盛り土で修復、出土品を参考に円筒埴輪や家形埴輪を並べる。さらに、観光客らが墳丘に登ることも可能にする。2021年4月のオープンを目指す。市文化財課は、「実際に墳丘を歩いてもらい、古墳を身近に感じてもらえるようにしたい」としている。

***大浜体育館が武道館を併設した3,000席の観覧席を備えるアリーナに建て替えられます**

「大浜公園にもう一度光を照てよう！」などをコンセプトに旧堺燈台をデザインモチーフとした体育館が、2021年4月1日にオープンする予定です。新しい体育館は、地上2階建て延床面積は現体育館の1.5倍、アリーナ、観覧席(現体育館の4.7倍)、武道館、トレーニング室、研修室、キッズコーナーの施設をそなえています。 ※堺市報道提供資料 平成29年11月22日より抜粋

***百舌鳥古墳群絵はがきセット 第2集が好評発売中!**

百舌鳥古墳群の様々な姿を映した大好評の絵はがきセットですが、限定300セットの第1集が残部わずかとなりました。

そのため、第2集を先月の12月1日から発売開始されています。第2集には、仁徳天皇陵古墳から見つかった甲冑の図や、紅葉がとても綺麗なニサンザイ古墳、昭和6年に撮影された応神天皇陵古墳遠景(古市古墳群)などがセットになっています。こちらも限定300セット、博物館のみでの販売となっています。

《トピックス》

***町家歴史館勉強会で学んで**

[田辺 謙二]

12月5日(火)、山口家住宅で開催された定点ガイド部主催の「町家歴史館勉強会」で学ばせていただきました。

毎年開催されている勉強会ですが、「今年は掘り出し物の紹介があるようだ！」との事前情報に胸躍らせて、底冷えのする寒いなか、山口家住宅に入りました。まだ山口家住宅や清学院での定点配置経験のない新しい人達に交じって、ベテランの人達も、400年の歴史の重みを如何にガイドに織り込めるか等を復習するべく参加されていました。

堺市文化財課の小林主幹、中村主査から国の重要文化財の山口家住宅及び国の登録有形文化財の清学院について、建物、人の歴史など、そして堺市がそれぞれの持ち主から保存の委託を受けてからの苦労話を教えていただきました。また山口家六代目の当主 久右衛門休員が親交のあった堺奉行所与力 渡辺良雄（玉山）から頂戴したといわれる「陶淵明の詩を玉山が墨書した掛け軸」が表装を修復して初公開されました。「八十三翁玉山」と署名されている通り玉山晩年の書とのこと。我々参加者はその流麗な筆致に驚き、北庄村の庄屋として代々活躍してきた山口家の人達に思いを馳せることができました。



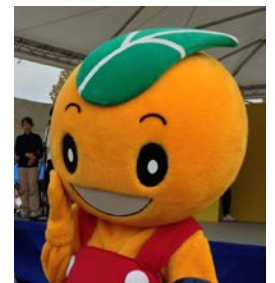
また、解説の後の質問タイムでは、山口家の持高 500石の内訳についてや、屋敷の管理を受託した時の井戸の所在や竈（ハツイ）の数、大きさ等についての質問がありましたが、両氏から懇切丁寧な回答を頂きました。

そして最後に、定点ガイド部Bグループ責任者の中村博司協会員から、「山口家住宅、清学院のガイドでは、極力ストーリー性を持たせて案内して欲しい」と、模範ガイドの披露まであり、勉強会は終了しました。参加者は、午前 14 名、午後 15 名でした。

* 堺市農業祭のお手伝いに行きました

[北野 しどり]

11月23日(木・祝)、恒例の第42回堺市農業祭が大仙公園催し広場で開催され、会場案内のパンフレット 5,000 枚を 9 名の仲間と、朝 8 時 30 分から昼食をはさんで午後 2 時まで、3 班に分かれて会場入口ゲートの周りや会場内で配りました。



配り始めは「ちょうだい！」と持って行かれる方もたくさんおられますが、昼からは声掛けしながら頑張っておりました。

とにかくこの農業祭は、早くから完売のコーナーが続出するなど大賑わいで、これがないとお正月が来ないとまで言われるお客様もおられました。私たちは買い物が楽しめなかったのは残念ですが、たくさんの人との出会いを楽しめました。でもパンフレット配りだけでも体力仕事です。

* 27期生の入会式が行われました

12月22日(金)13時から堺市総合福祉会館で、27期生の入会式が行われ、12名(男性7名、女性5名)が入会しました。新しい制服を着て、すっかり私たちの仲間入りとなりました。

同期会の名前は、「水仙二輪の会」です。その意味は、百舌鳥・古市古墳群が世界文化遺産登録の国内推薦が決定され、その推薦と花の水仙をかけています。そして花の水仙には花弁が6枚、27期生は12名なので二輪だそうです。

今月から、展望ロビーと大仙公園観光案内所の配置当番に就きます。ご指導の程、よろしくお願いたします。(松井記)



事務局長の説明を真剣に聞いています

《あ・ら・かると》

* 魅力てんこ盛りの美原区⑩ 一堺市立みはら歴史博物館—

特別展「河内鑄物師の誇りⅣ—鎌倉大仏の鑄造と東国の鑄物師—」見学記 [岡崎 形成]

先日、我が家の近くの堺市立みはら歴史博物館に足を運びました。今回は常設展の隣に特別展が開催されています。

我が国の鉄や銅（青銅）の歴史で欠くことの出来ない事柄に「河内丹南の鑄物」があり、時代的には相当古くから、そして背景には渡来系の人達の技術が関与していたと思われる。明確には鎌倉時代以降は我が国の鑄物師の大多数は河内鑄物師が占め、丹南郡一帯に居住し、当時の朝廷の格別の庇護のもとに数々の特権が与えられ隆盛を極めていた事が知られています。

堺市美原区大保には、鑄物師達の崇拝している鍋宮大明神が鎮座しておられ、多種多様の鑄物を製造した遺跡と出土物・数々の由来書などの古文書も現存しています。

現在全国の鑄物生産地において、鑄物師発祥の地をたどりますと、殆どが河内丹南大保（堺市美原区大保）の出身である事が判り、我が国の鑄物師発祥地である事はまぎれもない事実であることが判ります。

今回の特別展でも、鎌倉時代を中心に河内鑄物師達が鎌倉大仏の鑄造を機に東国に進出し、その後も進出は続き、後に鑄物師たちは東国に永住し、関東の鑄物師として活躍したと考えられること等が解かりやすく解説されています。そして、展示されているものの中には現存するものや梵鐘のレプリカなどがあり、発掘調査された時に出土された鑄型や窯跡の現物や写真が展示されています。鎌倉大仏を鑄造した鑄物師の丹治久友が大仏を鑄造した鑄物師の一人であることがわかります。また出土した梵鐘のなかに物部姓鑄物師（河内鑄物師とつながると考えられる代表的な東国の鑄物師）と河内鑄物師の作風に共通した部分が多くみられます。今回の特別展では、鎌倉大仏の鑄造にたずさわった河内鑄物師を、そして東国で活躍した河内鑄物師の跡を、関連のある鑄造遺跡の出土品からたどっています。特別展は、1月28日(日)までですので、是非、ご観覧をお薦めします。

※「鑄物発祥の地と鍋宮大明神 大保千軒鑄物師のふる里」（鍋宮大明神記念碑等奉賛会）、堺市立みはら歴史博物館 特別展「河内鑄物師の誇りⅣ」パンフレットを参考にさせていただきました。



般若寺梵鐘（複製）
土浦博物館蔵

《ガイド便利MEMO》PART 2

* 施設、店舗の1月の休館日(休業日)について

- ・ 山口家住宅・清学院 1日(月)～3日(水)、9日(火)、16日(火)、23日(火)、30日(火)は休館
- ・ 堺アルフォンス・ミュシャ館
1日(月)～4日(木)、9日(火)、15日(月)、22日(月)、29日(月)は休館
1月16日(火)・17日(水)は展示替えて臨時休館
- ・ 日本庭園 1日(月)～3日(水)、9日(火)、15日(月)、22日(月)、29日(月)は休園
- ・ 堺市博物館・伸庵 1日(月)～4日(木)、15日(月)、22日(月)、29日(月)は休館
- ※VRツアー・古墳シアターは、15日(月)、22日(月)、29日(月)は見る事が出来ます。
- ・ 自転車博物館 1日(月)～5日(金)、9日(火)、15日(月)、22日(月)、29日(月)は休館
- ・ 堺伝統産業会館 1日(月)～3日(水)は休館
- ・ 「さかい利晶の杜」千利休茶の湯館・与謝野晶子記念館・茶の湯体験施設
1日(月)～3日(水)、15日(月)、16日(火)は休館
- ・ 「さかい利晶の杜」観光案内展示室 1日(月)～3日(水)、15日(月)は休館
- ・ 千利休屋敷跡 1日(月)～3日(水)、15日(月)は休館
- ・ 大寺餅本店 1日(月)～4日(木)、9日(火)、16日(火)は休業

平成29年11月度 活動実績と内容

<会員の活動実績>

会 員	正 会 員 数	233 名
	当 月 全 休 会 員 数	15 名
	活 動 参 加 数	218 名

定 点 案 内 所	定 点 案 内 所	987 名
	事 務 局 ・ ガ イ ド 事 務	183 名
	展 望 ロ ビ ー ・ 学 童 ガ イ ド	15 名
ガ イ ド 活 動 小 計		1,185 名
	ツ ア ー ガ イ ド 活 動	246 名
そ の 他	会 議 ・ 研 修 会 ・ 勉 強 会	45 名
	イ ベ ン ト	551 名
	打 合 せ ほ か	425 名
会 員 活 動 合 計		2,452 名

月/日	観光ガイドとその他活動内容	活動人員
11/1~16	堺秋季文化財特別公開の準備ほか	46 名
3~5 11~12	堺秋季文化財特別公開(7寺社ほか)のガイド、ミニガイド 呈茶、華美芝居など : ガイドなどの客数 8,644名	542 名
5	徳島県三好市「三好長慶まつり」に参加	5 名
6	運営会議 於: 総合福祉会館	26 名
7~30	27期新入会員のガイド入門講座の実施	37 名
14~30	華美芝居の公演ほか	38 名
21	五者懇談会 於: 市役所	9 名
23	堺市農業祭に参加	9 名
24	堺秋季文化財特別公開の協会内の報告会	27 名
28	協会の部長会議 (正副理事長と各部長)	10 名

<来客数実績>

定 点 案 内 所	ガ イ ド	(件数)
堺 駅 観 光 案 内 所		218 名
市 役 所 展 望 ロ ビ ー	一 般	3,992 名
	学 童 ・ 先 生	678 名
大 仙 拝 所 前		6,112 名
南 宗 寺		1,266 名
山 口 家		1,487 名
清 学 院		927 名
利 休 屋 敷 跡		4,165 名
妙 國 寺		749 名
自 転 車 博 物 館		586 名
伝 統 産 業 会 館		1,879 名
利 晶 の 杜		3,871 名
ツ ア ー 観 光 ガ イ ド		
ツ ア ー 観 光 ガ イ ド		4,062 名
ミ ニ ツ ア ー ガ イ ド	堺 駅 観 光 案 内 所	27 名
	市 役 所 展 望 ロ ビ ー	1 名
	大 仙 公 園 観 光 案 内 所	103 名
特 別 公 開 な ど		
秋 季 特 別 公 開 関 連		8,644 名
来 客 数 合 計		38,767 名
当 協 会 の 創 設 (平 成 7 年 4 月)		1,979 千 名
以 来 の 御 案 内 人 数 累 計		



【編集後記】

協会ニュースをお読みいただいている皆様、新年あけましておめでとうございます。今年も皆様方が健康でご活躍されることをお祈りします。

協会ニュースは号数248を数えるに至っております。先輩方のご精進を引き継ぎ、あとに続く私どもも、観光都市堺の発展の一助となれるよう、継続と進歩に努めていけるよう心を新たにしているところです。

初春や 木々青々と 御陵の杜

駄句でございます。

住谷 多喜男 記